臺灣日日新報　夕刊
十月二十九日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人　佐々木
發行所　臺灣日日新報社
基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局

陸軍、政黨に爆彈
政黨を政權より分離し
議會の權能は飽迄尊重
議會制度改革案

【東京二十九日發】陸軍は嚮に廣田首相に提示した行政機構改革意見書中に議會制度改革の要あるを強調し關係方面に多大の衝動を與へ陸軍が如何なる具體案を有するかは各方面の關心の的となつてゐるが、陸軍部内にはこの際議會制度に帝國憲法の眞精神に則る徹底的再吟味を加へ、これが改革を斷行すると共に陸軍の政黨に對する態度並に見解を闡明にすべしとの意見が有力に行はれてゐる、即ち其の大要は

一、天皇翼贊の立法機關としての價値を發揮せしむる爲め議會を天皇に對立するものと爲す機關說並にこれに禍されてゐる制度精神を徹底的に清算破砕すると共に立法府と行政府との區分を明確にし混淆を防ぐ、これが爲に新たに議員を辭するにあらざれば行政府に立つ事を得ずとの原則を確立し、議員たるものは官吏若くは國務大臣たり得ずとする

一、所謂憲政の常道として多數黨が政權を掌握するといふ形態を廢止す、即ち立法府に在る政黨は飽迄立法府内にあつて其の機能を發揮し行政府に容喙する事を得ざらしむる

一、選擧法を改正し選擧廓正を徹底的に行ふ

といふにあつて政黨政治の根本的否認を骨子とし政黨は全く政權より分離を餘儀なくされる譯であるが議會の權能は飽く迄尊重し憲法に抵觸する事なく根本的改革を企圖したもので、これが具體化は政黨に爆彈を投ずる事となるべく極めて注目さる

アッパリーの開港
相互の蒙を啓かん
日支交渉は根本的に解決せよ
けさ小林總督語る

去る一日着任以來ざつと一箇月、その間明年度豫算の仕上げ、人事の刷新、獨立並に之に依る多年懸案せる官界の空氣一新、諸事明朗化と矢繼ぎ早に異常なる手腕を見せてゐる小林總督は二十七日の招魂祭二十八日の臺灣神社大祭と本島の大祭事を終へた二十九日朝往訪の記者のアッパリー開港を中心とする日比親善、交渉斷紐を告げつつある日支國交調整、歐州政局の動向と東洋に於ける對英、ソ、獨、特に日米關係、當面の島内問題等に就き質問に應じつつ流石に豐富なる國際知識に基き左の如き含蓄ある談話を試みた

◇山口宮司の話に依ると臺灣神社の大祭日は何時も天氣が良いさうであるが本年も非常な快晴で盛大な祭典が營まれた事は眞に結構であつた、殊に本島人の參拜者も年と共に増加しつつあるといふ事は國家觀念の徹底して行く證左であつて眞に喜ばしい事である、招魂祭も今年は特に盛大に行はれたやうであるが内地では昔から非常に盛んに行はれてゐる所でありこれは正に然かあるべき事であるが近時國防觀念の普及徹底し來つた結果となつたものとも見られ眞に喜ばしく感じてゐる

◇日支交渉はどうも捗々しく行つてないやうで遺憾であるが、之はどうしても支那國民が東亞の大勢に目覺めて眞に自國の繁榮を來す爲めにはどうしても日本と提携して行かねばならぬといふ根本意識を喚起しなければ究極の解決はむつかしいと思ふ、東洋には現在獨立國と言つていいものは日本、滿洲、支那、シヤムしか無いが支那が若し今日にして覺醒しなければ東洋の他の諸地方と同樣に歐米の喰物になるの外無い事を深く認識し自覺むべきである

◇我國としても海外發展といつても品物を買ふのは土地でなく人なんであるから此點を良く考へねばならぬのである、例へば南米南米と言つても南米の總人口は一億足らず、更に南洋諸島が全部日本の商品を買ふとした所でその人口は知れたもの、更に又近東方面にした所がトルコ、コーカシヤ地方共に人口も少く且つ此地方の民は極めて貧しく購買力は低い、故に日本としてはどうしても人口三億乃至は四億を占むる支那とインドを忘れてはならぬのである、從つて我國民としてもどうしても將來支那と融和提携して行くの自覺がなければならぬ

◇アッパリー開港の事は新聞で知つてゐる程度で未だこちらには何等公式の話はないが併し臺灣と極めて近接の距離に在る同地の開港を見ると云ふ事は臺比貿易上將來必ず相互の繁榮を來す上に多大の效果を齎すものと信ずる、目下の所では同地は餘り拓けてゐないやうであるが、開港場ともなれば鐵道も建設されるであらうし、交通は拓け周圍の天然資源の開發も緒につくであらう、先方がさう云ふ考へであるならばこちらとしても臺東邊りに開港場を作つて相互の蒙を啓き度いやうな氣がする、之は夢のやうな話で今直ぐ實現とは行くまいが何となくさうしたいやうな氣がする、喜ばしい話である（寫眞は小林總督）

山西事件を重視
斷乎たる措置に出ん

【東京二十九日發】山西省太原に於ける邦人暴行事件について外務當局では最近山西、江西兩省では排日抗戰を極め曩に出先官憲をして嚴重抗議せしめてゐた程だつたから今回の事件も其の空氣が具體化したものと重視してゐる、太原では本月中旬以來[illegible]運動が行はれてゐたが蔣介石氏が二十四日西安軍事會議を開催し反日戰線強化を策して以來對日空氣は益々惡化し遂に今回の事件を見たと觀せられ、殊に山西省官憲の手で行はれた點を重視され外務省も公電を待ち斷乎たる措置に出づる模樣である

州會議員の選擧
あす告示を發す
期日は來月二十日

改正[illegible]第一回の選擧は來月二十日全島一齊に市會議員、街庄協議會員の手により行はれる事は既報の通りであるが各州知事の選擧に關する告示[illegible]

二期米收穫豫想
五百餘萬石
新記錄　米穀課[illegible]

貴院視察團
けふ著北
夜は總督官邸で晩餐會

南洋視察の歸途來臺した一條公爵、柳原伯爵等一行十一名の貴族院南洋方面視察團は二十九日午後一時五十六分[illegible]多數の出迎を受け臺北驛に著いたが一行は直ちに臺灣神社に正式參拜後官邸に小林總督[illegible]司令官を訪問、午後六時半より總督官邸に於ける小林總督主催の晩餐會に出席し[illegible]ホテル[illegible]に宿泊[illegible]

抗日戰線
統一運動
支那共產軍も加はつて

【廣東二十八日發同盟】日支交渉の決裂と兩國の衝突を豫想して中國共產黨並に社會民主主義諸派左翼文化團體の各種抗日團體は抗日救國運動と併立して猛然統一戰線運動を展開し中國共產黨は十月二十日廣東の名を以て全國の民主主義的諸黨派及び抗日救國團體に現下の對日非常時局に處する中國共產黨共產軍の主張を表示すると共に各派大同團結し左翼抗日戰線結成の具體的方法を提議し來り目下香港、廣東、上海、武漢、平津の各地で當該地方における各黨派團體首腦部と共產黨代表間に協議進行中であることが判明し近く大抗日人民統一戰線の結成を見る形勢である

對ソ聯關係を
佛が再檢討
右翼議員が提案

【パリ二十七日發同盟】ベルギーが中立宣言を發表されて以來フランス國内にはソ聯政府との盟約破棄を主張する意見が擡頭するに至つたが、右翼議員ヴェルサイユ市長アンリ・エー氏は愈々十一月上旬に佛ソ間の相互援助條約再檢討を提出するに決定したと言はる、決議案要旨左の如し

ソ聯政府と相互援助條約を締結した當時フランス政府の地位は甚だしく惡化した、佛白兩國間の同盟が破棄された主要原因は右相互援助條約に存するがフランス政府はこれらの事實に徵し同條約に再檢討を加へることを要す

人事

▲金子新南州勸業課長　二十九日午前九時五分發北歸州家族同伴赴任
▲山田大湖郡守　二十九日朝發北歸郡赴任
▲林新竹郡守　二十九日朝發北歸郡赴任
▲井田憲次郎氏（新任督府商工課長）二十九日飛行機で沖繩より來任（鐵道ホテル）
▲眞崎航空兵中佐（屏東飛行聯隊附）二十九日來北（吾妻）
▲持田一郎氏（臺灣倉庫取締役支配人）二十九日内地より歸臺
▲石橋省吾氏（臺中法院檢察官長）二十九日來北
▲大平時佛氏（大日本[illegible]）二十九日來北

ダバオ土地問題
圓滿解決を確信
貴院南洋視察團長
一條公高雄で語る

【高雄電話】貴院比律賓視察團一行を乘せたしかご丸はマニラ出帆後バシー海峽で猛烈な時化に遭ひ豫定よりも一晝夜遅れて二十九日未明高雄に入港したが、一條實孝公を團長とする貴族院議員南洋視察團一行十一名が同船にて寄港した、一行は港外迄出迎へた内海知事、坂口州警務部長、西村督府地方部長、高雄内務部長、松尾市尹等主なる官民とともに港務部のモーターボートにて新濱碼頭より

上陸し、直ちに自動車を驅つて高雄神社に參拜後豫定プログラムを變更し高雄、臺南兩市の視察を取止めて午前七時三十分高雄驛發上り急行にて一路北上した

一行は當初十二名であつたが八田嘉明氏が途中一行と別れて滿洲視察に廻つた爲め次の十一名となり平均年齡六十三歲ではあるが一同元氣旺盛である

團長　公爵　一條實孝氏
副團長　伯爵　柳原義光氏
子爵　舟橋清賢氏
男爵　渡邊汀氏
赤池濃氏
中村圓一郎氏
西木健次郎氏
高島順作氏
油井德藏氏
書記官　近藤英明氏
屬　井染正一氏

團長　一條公はサロンにて往訪の記者團に對し次の如く語る

今回の南洋視察は南洋興發事業の素晴しい發展振りと比島ダバオを視るのが主眼であつた、幸にして横濱を出帆以來内南洋、ダバオ・セヴ、タバコ、マニラの各地を豫定通り視察し平均年齡六十三歲と云ふ老人揃ひではあるが[illegible]

あるが[illegible]ダバオ土地問題[illegible]圓滿解決するものと確信する[illegible]

懇談　した、[illegible]なるメンバーとも會見した[illegible]立早々にて會見は少なかつたけれども日比親善の爲めに大いに寄與貢獻してゐる、日本には日比協會があり比島人が來朝すれば進んで案内し便宜を與へれば自然に彼我の親密を加へて行くものと思ふ、私の考へでは比島がコンモンウエルスになつてどうしても日本がよく指導する國家として立ち行かしめねばならない、日本に一日の長があるからお互に理解し合ひ日本が兄となり比島が弟となつた氣持で手を握つて行けば必ず好結果が得られ日本の

南方　發展の上にも得る所多いと思ふ、セヴの在留邦人は非常に成功して居り僅か二十人許りの子弟の爲めに立派な犠牲を拂つて立派な日本人小學校を設立し第二世の教育に眞劍な態度を持してゐる、要するに海外に於ける日本人の發展は本國の價値名聲に重大關係を持つものであると痛感した、アッパリはたとへ開港されても現状の如き比島政府の貧弱な財政では開港場としての築港及び交通施設に莫大な經費を投する餘裕なく、從つて我が對比貿易が急激に進展し得る望はないと思ふ、併し將來に向つては大いに期待に値し、眞に喜ばしい事である、ダバオ各地に歸途に輕く視察する心算であつたが無情な風浪の爲め豫定變更を餘儀なくされ高雄、臺南等の視察が出來ない事を遺憾に思ふ（寫眞は一條公）

あす歡迎會
官民有志發起で

一條公を團長とする貴院南洋視察團[illegible]

砂糖供給協定
近く圓滿成立
連日委員會で協議

【東京二十九日發】明年度砂糖供給協定に新糖先物四月限取引が十一月と限定される都合から遲くも今月末までに是非成立せしむる必要があるので連日協定委員會を開き種々協議を續けて居たが北海道產甜菜糖問題、原料糖買附の製量等の見込みつき協定成立に近付いて居つたが最近過剩糖分問題が新に發生し委員會は之を中心に又復波瀾起りつつある、即ち過般の颱風被害に依り相當の減產を豫想されてゐる南洋興發に於ては新協定供給量の減少分を補充する意味をもつて本年度過剩糖十萬擔を市場に持出すべく主張せるに對し他社側は協定の根本趣旨に反するとなし絶對反對の意を表してゐるため、内部の情勢よりする協定の決裂を許さざる現状に鑑み、結局大局的見地より互ひに讓步し兩三日中に圓滿成立するものと豫想される

貿易月報の内容を改善

[illegible]鐵製品、機械類、木材及び其の他十一品を輸入においては石油、硫安、生ゴム、砂糖、揮發油、石炭、パルプ、銅、鐵類、油類及び自動車類の十一品を追加し輸出入共に各二十品に改め來る十一月上旬よりこれを實施することとなつた

◇無絃琴◇

[illegible]

その日その日

[illegible]

愛すべき哉（31）

作　武田麟太郎
畫　富永謙太郎

秋の日翳（一）

小ぢんまりとはしてゐるものの、いかにも郊外の貸家らしく、悪い木口に安普請も安手で、隣近の雜音が步けば全體にミシミシと鳴つた。——その宿に、渡邊に限ぎめた。何だ、まだこの宿に厄介になつてゐたのかと、夢から現實に歸つた頭で、べつとりとした寢汗を拭いて、あたりを見まはした。大森の濱川洞子の家であつた。

彼はあの夜以來少しひいてゐた風邪がこじれて、思いがけなくも枕から上ることも出來ずにしまつた、里の家だといささかてれて笑つたが、高い熱は仲々に下がらなかつた。潮川は

「——さういつまでも人樣の所に厄介になつてゐられない」

「——いいのよ、氣樂にしてゐて、私の方でもわたしの所に居ると云つてあるので、みんな安心してゐる」

またしても彼女はうれしさうにおどけた表情をした。

「——あまり誤解の種を蒔かないやうにした方がいいと僕は思ふね」

「——もう誤解してゐるでせう、きつと、お追り女史、とうとうやつたね、てんで大へんな評判よ」

「——をかしなひとだな、君は」

潮川の二倍はたつぷりあるわといつて新聞の箱をたたく洞子に苦笑しながら、彼は大きな身體をだらしなく横たへてゐた。——

何年ぶりかの病氣、悪いかも知れないといふ不安な警報に過した二日のけさ、硝子窓越しに見る秋空は遠く綺麗に晴れ上つてゐた。その澄んだ空氣が幾分彼の頭の重りを輕くするのを感じた、今日位から起き上れさうな氣がした、外へ出れば出られると思ふのであつた。

[illegible]

た。渡邊にあきれて、默つてしまつた。

「——おや、行つて來るわ、私の歸るまでどこへも行つちやいけないわよ」

「——わからん」

「——駄目」

立ちかけた彼女はまた坐り直した。

「——君の留守中、潮川君に世話を受けきりなので氣の毒で仕方がない、あまり親切にされると、却つてつらいものだ」

「——意外殊勝なのね」

「——君のやうにはいかん」

「——いいのよ、あのひとはあんたの世話なんだから喜んでしてゐるのよ、奥さんたるので何だか張合きつてゐるの」

[illegible]

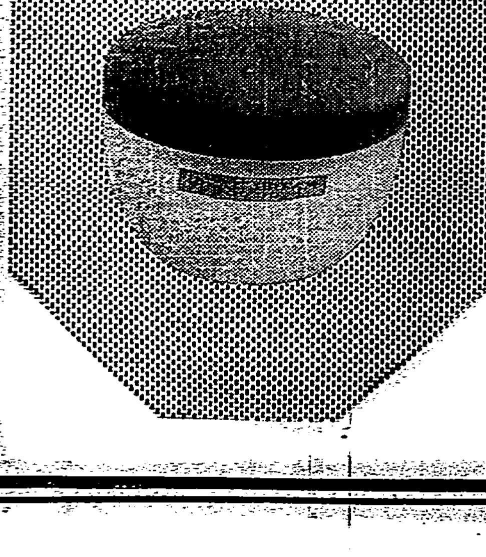
Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal

つけた全部が榮養になる

アイデアルコールドクリーム

皮脂の補給、或は毛孔に溜つた塵埃、垢、白粉等を除く爲なら、スリ込んで拭へばよろしい。然しお顔を根本から美しくするには、コールドの滲透性を利用し、一ト晩つけた儘で、つけた分を全部榮養にするのが理想的です。

ヒビ、アカギレがお手に出來た時は、コールドをつけ、手袋をはめてお寢み下さい。



¥.60　・.35

東京　高橋東洋堂

大阪灣頭を壓す 無敵・空前の大偉觀
皇禮砲、爆音轟く中に くろがねの浮城堂々航進す

大觀艦式

(神戸二十九日發) 海國日本の威容を誇る昭和新政第五回の海の盛儀、特別大演習觀艦式は菊薫る二十九日阪神沖一帶の廣袤和泉灘において行はせられ艨艟百有八隻、空軍○○の精鋭が參加の上我が海軍創始以來最初の航行式による未曾有の豪壯華麗な一大海軍繪巻を展開、艦隊航進と空軍分列式並に艦隊碇泊陣形の各御親閲が連續して行はせられた、御召艦比叡の檣頭に燦として輝へる錦旗を仰いで海國くろがねの浮城全艦隊將兵の意氣益々高く拜觀の民草は唯々感激に打ちふるへるばかりであつた、朝來桔梗色に澄みわたつた蒼穹麗朗の陽ざし、風さわやかにこよなき大觀艦式日和である

この日 **大元帥陛下** には海軍御軍裝に大勳位略章を御佩用、午前七時三十分御召艦御座所において御陪觀の閑院參謀總長宮殿下、伏見軍令部總長宮殿下、同博恭王殿下、朝香宮鳩彦王殿下、久邇宮朝融王、同多嘉王兩殿下を始め各皇族殿下と御對面、永野海相、勝田吳鎭守府司令長官、稻垣比叡艦長ほか陪觀の勅任官以上、安井大阪、岡田兵庫兩府縣知事、坂間大阪、勝田神戸兩市長並に本邦駐箚外國大公使館附海軍及び空軍武官に夫々謁を賜ひ御召艦比叡は檣頭高く燦として輝く天皇旗を翻へしつつ同八時五分浮標を離れ豫め防波堤外にお待ち申上ぐる鳥海、愛宕、足柄各艦の供奉艦、港を壓して轟きわたる皇禮砲のうちに第一航路より港外に御進發、ここにて御先導艦鳥海、供奉艦愛宕、足柄の序列を整へさせられ時速八ノットにて粛々と

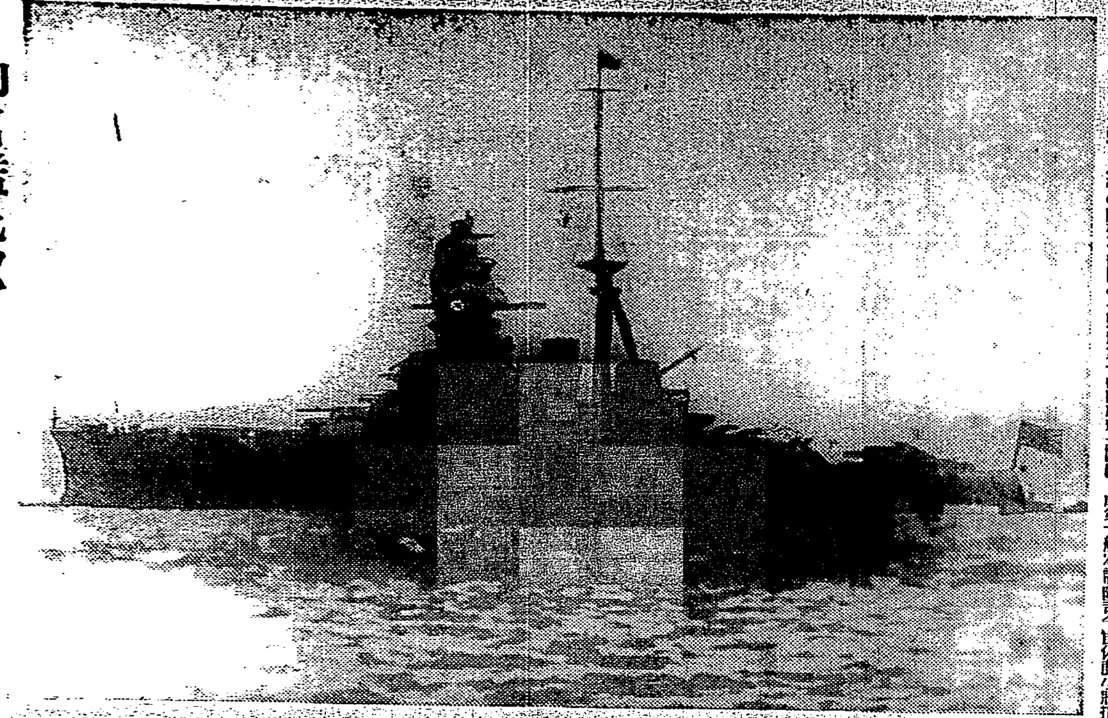
御親閲式場 に向はせられた 陛下には同八時三十五分伏見軍令部總長宮殿下の御先導で宗從、美侍從武官長、永野海相以下を從へさせられ艦内に響き渡る氣を附けの喇叭と軍樂隊の君ヶ代吹奏、陪觀諸員奉迎裡に前艦橋の玉座に出御、艦隊の北上を御待たせ給ふ、これより先き前夜洲本沖假錨地に勢揃ひし、けふの御親閲に待機中の全艦隊は觀艦式指揮官高橋大將指揮の下に午前七時一齊に拔錨、聯合艦隊は旗艦長門を先頭に東側を、それより間隔三キロをおいて第四艦隊は旗艦陸奥を先頭に西側をいづれも戰隊毎に艨艟十三海里に達する二大縱陣を作り堂々海波を蹴つて大阪灣中央を時速十二ノットで北進し式場に進入、全艦隊の先頭艦第一艦隊旗艦長門は先づ淡路假屋沖にて御召艦列とすれ違ふ時に八時五十分、長門は直ちに登舷禮式を行ひ二十一發の皇禮砲を發射し續く扶桑、榛名、霧島等第一戰隊各艦も一齊にこれに倣らふ、つづいて兩側の各艦隊は御召艦に近接する毎に一齊に

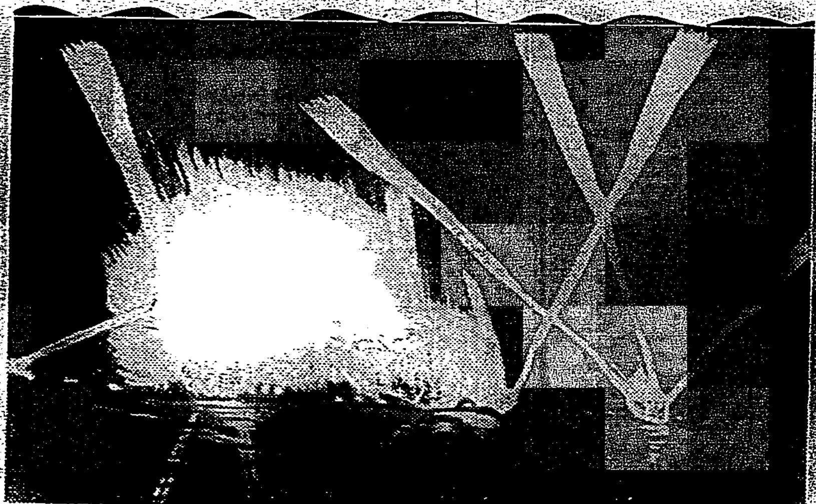
登舷禮式を 行ひ皇禮砲を放ち兩縱陣外側にある拜觀艦も之に和し特許拜觀船二十四隻も滿船飾を施して御親閲を拜觀する。かくて嚠喨たる君ヶ代、萬歳の唱和殷々たる砲聲は大阪灣を壓し硝煙深く海面を垂れこむる中を御召艦列は兩縱陣中央を南下す 陛下にはこの間伏見軍令部總長宮殿下から刻々に奏上し給ふ參列艦長及び司令以上の指揮官の官氏名その他を御嘉納遊ばされつつ御親閲、かくて右縱陣の第二潜水戰隊、左縱陣の第三航空戰隊を最後に航進觀艦式を五十分間で終へさせられ御召艦は南下約二十五キロ、午前九時四十五分折返し北上した

艦隊航進の 御親閲を受けた全艦隊は式後直ちに前日まで在泊した西宮沖の錨地に入り聯合艦隊は東側に長門を先頭とする第一列より特許拜觀船列を加へて八列第四艦隊は旗艦陸奥を先頭に同西側に七列の各戰隊序列に依る横隊を布き二條にうるはしく滿艦飾を施して碇泊陣形の御親閲をお待ち申上げる、かくするうち御召艦列は艦隊の背後より東西第一列の中間を靜々と御通過、全艦隊から一齊に放つ皇禮砲殷々として六甲連山にこだまする中を 陛下には碇泊中の全艦隊陣容を御親閲、御召艦は深江沖、迪の所定錨地に進ませられ 陛下入御ここに碇泊觀艦式を終へさせられ御召艦は艦首を西に向けて投錨を了した時正に午前十一時

壯絶！空の分列式
大空に銀翼を連ね 大編隊で御親閲を仰ぐ

これより先き八日市、眉津、城東、木津川(以上各航空隊所屬機及び航空母艦機)神戸港及び御影海岸(以上水上機)の各假設基地を出發した演習參加の航空機○○機は第一、第二及び獨立大隊の三隊に編成第一航空戰隊司令官佐藤少將指揮のもとに一路淡路の北端上空から明石上空にかけて飛翔勢揃ひし航進觀艦式まさに終らんとする午前九時三十分洲本上空より一大編隊を作り銀翼を連ねて空の護りの威容頼もしく爆音を秋空一ぱいに轟かせながら悠々北飛し御召艦の西側二百米の上空を高度約五百米で航進し御召艦側で堂々機首を下げつつ御親閲を仰ぎ海に殷々たる砲聲空に轟々たる爆音は文字通り海空を壓し山をどよもす、かくて空軍は更に碇泊式場上空を越えて西宮上空に到つて解散夫々基地に歸還した





御召艦比叡(上と神戸沖の… …の盛觀(下)(電送) 大阪海軍監督事務所軍事普及部檢閲濟

畏し・勅語を賜ふ
六艦艦上で賜饌の御後 横須賀に向はせらる

かくて御召艦投錨を了れば高橋聯合、加藤第二、第四各艦隊司令長官を始め各司令官、演習參加各所長(各艦長、司令等)並に統監部員等御諸役列官は艦々內火艇にて御召艦に參集午前十一時三十分 聖上陛下には

艦內御座所 にて勅任官及び司令官たる海軍大佐に謁を賜ひ、同四十分喇叭「氣を付け」「君ヶ代」吹奏裡に伏見軍令部總長宮殿下の御先導で[illegible]せられついで優渥なる勅語を賜ひ終つて諸員奉送裡に入御あらせられた、かくて午後零時二十五分聯合艦隊司令部に出御、伏見宮、朝香宮、久邇宮朝融王殿下を加賀に、久邇宮鳩彦王殿下を陸奥に夫々御差遣、御召艦では陽殿の準備整ふを待つて陛下には鈴木侍從長の奏請で氣を付けの喇叭、軍樂隊の君ヶ代吹奏裡に再び御座所より上甲板に出御御召の光榮に浴した廣田首相以下

玉座に著御 一同に賜饌の御沙汰[illegible]を頂いた、そして諸員奉送裡に入御あらせられた各陪觀艦でも午後[illegible]時五十分頃から夫々賜饌、御差遣の各皇族殿下には午後一時五十分頃までに何れも御召艦に御歸還あらせられここに莊嚴華麗なる大觀艦式は全く終了、午後二時十分各皇族殿下御退艦遊ばされ、ついで陪觀諸員も退艦し御召艦は午後二時四十分[illegible]

京都で臺灣會

【京都二十九日發本社特電】京都臺灣會は佐藤氏により發起[illegible]當日の二十八日午後六時から[illegible]館に於て催行された大觀艦式を明日に控へたにも拘らず相變らず盛會にて四十餘名出席[illegible]田兩知事より會務の報告新入會員の紹介あり宴に移れば和氣藹々賓に懷しい雰圍氣にて互ひに久闊を語り合ひ故鄉を偲び盛る所を知らない有様九時過ぎ盛會の裡に散會した

高まる愛國熱
內臺財界協力して 莫大な國防獻金
總額一億六千五百萬圓
軍部、大藏兩當局も諒解濟み

【東京廿八日發】滿洲事變以來緊張の度を昂めつつある極東の事態はソ滿國境問題、對支問題と次々に惹起して益々緊迫し我が國防の整備は愈々重要視されて來たその多くは國民の下層階級に熱心な折柄從來東角國防獻金と言へば六事件以來頗に財界有力者間に[illegible]の度が強かつた傾向あるが二・二六事件以來頗に財界有力者間に稍[illegible]まり懸て[illegible]財界有力者間に一千五百萬圓程度の國防獻金の議が起り寄々その具體化につき協議されてゐた所同時に內地財界有力者にも一億五千萬圓程度の國防獻金の議が進められ最近臺灣側でも內地側に合流することにより茲に兩者合して一億六千五百萬圓といふ未曾有の莫大な國防獻金が行はれやうとするに至つた、これが中心的メンバーは明治、臺灣、大日本、鹽水港等各製糖會社で、これに各方面の財界有力者が參加して財團法人を組織し一億六千五百萬圓を三年間に獻金しやうとするもので既に軍部、大藏當局に對しても具體案につき諒解を求め目下その實現について準備を進めつつあるが軍部は素より大藏當局もこの擧に好意を示してゐるので遲くも年內には具體案を決定して實現の運びに至るものと見らる

右に就き斡旋役の滿洲製糖並に昭和製糖社長赤司初太郎氏は語る

私共は前からこの話を進めてゐたのだが內地財界有力者も同樣な案を樹ててゐると聽きましたので私達、臺灣の方も仲間入りして一緒にやることになつたのです、寺內さんや馬場さんとも既に諒解濟みです、近く具體化する積りです、少しでもお國の爲になればと思つて計畫したことでこの點誤解のないやうお願ひ致します

製糖會社が主體
これに銀行會社富豪が合流
三年間に完納 木村泰治氏談

財界有力者が此際進んで巨額の國防獻金をするといふことは洵に結構な事である、實は私の上京中赤司初太郎氏から臺灣の製糖會社を始め財界有力者から飛行機其他軍器の購入費即ち國防の爲めに一千五百萬圓程度の寄附をさせるといふ話は聞いてゐた、赤司氏が主として斡旋の勞をとつたとあるが、赤司氏の外に後宮信太郎氏も參與してゐる筈だ、製糖會社は周知の通り巨額の利益を蓄積してゐるし國家の保護の下に利益を得て行くことも出來るからそれが主となつて三年間に分納することは容易であらうが、其他の銀行會社、富豪等も相當の分擔をしなければなるまいと考へる、何此の國防獻金に就ては元の臺灣軍司令官即ち今の寺內陸相と荻洲軍參謀長との間に諒解がある事と察してゐる

奉仕は當然
應分の負擔は辭せぬ 松木臺電社長談

內地及臺灣の財界有力者、國防費に巨額の寄附をするといふ話は私も在京中薄々聞いてゐた、國家の保護を受け相當恩惠に浴してゐる事業會社や富豪が非常時の今日國家の爲めに奉仕することは當然な事である、此の意味に於て數年來著く增加し巨額の利益を蓄積し、引續き巨利を舉げつつある製糖會社が主となつて應分の醵出をするのは頗る結構な事だと云はねばならぬ、問題は割當である、製糖會社以外の會社や個人が如何なる標準で之を分擔するか、税金なら比較的公平を期することは出來るが、會社の中にも公益事業で儲りボロくないもの市も外貨の利持ひに追はれてゐる電力の如きものもあり、地主階級其他個人の中には洗つてみれば存外どれだけ殘つてゐるか怪しいものもある、土地はあつても[illegible]に窮するものもある[illegible]

黃河を渡って 綏遠に侵入
共產軍活動開始

【天津二十八日發同盟】甘粛省皇蘭附近に在つた徐向東の共產軍は綏遠省境附近に集結一部は既に黃河を渡り對岸を攻撃しつつありその目的は綏遠に侵入することにあること明瞭である、一方寧夏包頭の學生王艦の共產分子の活動活潑となり同方面の防共に關心を傾いてゐる我が當局は推移を監視してゐる

泉州の排日

【基隆電話】基隆市濱町無職張湯政好君は先般臺本島人と同伴何か仕事を見つけるべく廈門に渡り危險を冒して泉州へ潛入した廈門は非常に平穩であると云ふが一歩市を離れると內地人本島人を問はず絶えず生命の危險に脅かされる狀態で同君は同伴者とともに綏發してどうやら泉州に入り込みはしたものの間もなく日本人なるを觀破されそれ日本人が來たぞと云ふので何千と云ふ支那人が殺到して取圍み惡口雜言遂には叩き殺されまじき形勢になつたので同地居住本島籍民の家に逃げ込んで漸く難を免れた併しその後に著劍の銃を持つた[illegible]が家を取圍んで一歩も出さじと監視同君は[illegible]ひ機會を見て命からがら脱出二十八日基隆入港の湖州丸で歸つて來たが奧地に於ける排日の猛烈な狀態は在住本島籍民の實にみじめな事を縷々物語つてゐた

法令で一萬八千圓と云ふ巨額の罰金の言渡を受けて未納のまま行方を晦ましてしまつた當時臺北市御成町五の六に居住[illegible]は引續く當局の嚴重な捜査にも拘らず杳として判明しなかつたが、最近西園町三二五に潛み舊徒黨外五名と共謀して前にも劣らざる大規模の四色牌の密造を行つてゐる事を所轄稅務課及田留が探知し南署の應援を得て逮捕に向つた所逸早く風を喰つて逃走してしまつた跡で當局では地團太踏んで口惜がつてゐる

匹色牌密造者 再び[illegible]隱れ

燃える飛機から 落下傘で降下
江山大尉の沖[illegible]

【濱松二十八日[illegible]】[illegible]

さむはら信光會主 邪教の疑ひで取調べ
祠の取毀しを承諾し釋放さる

【神戸二十八日發本社特電】兵庫縣特高課では二十七日大阪市西區靱北通二丁目一九さむはら信光會主萬年末藏こと田中富三郎(…)を召喚邪教の容疑で檢察的に取調べた結果さむはら祠の建立その他を取毀すことを承諾したので[illegible]

新竹市教育功勞者

【新竹電話】新竹[illegible]

菊花と金魚展

【新竹電話】新竹市主催菊花品評會は來る十一月七、八、九の三日間に亘り公會堂にて開催されるが之と同時にさきに組織された新竹市盆魚同好會では第一回の金魚品評會を開き同會場の一部を菊花鉢と竝べて陳列する事となり優秀なものには市狀等を授與すると

南門小學菊花展

南門小學校では花卉園藝に對し多大の努力を拂つてゐるが、今般同校職員の栽培にかかる名花を以て菊花陳列場を設け二十九日より向ふ四日間父兄並に一般同好者の參觀に供する由

山口高等學校 全燒す
原因は放火か

【山口二十九日發】二十九日午前一時二十分頃山口高等學校本館西側二階教室から發火、營繕、圖書館、寄宿舍を殘し本館全部を燒き同九時五十分鎭火した損害四十萬圓、原因は放火と見られ二十年生等名の容疑者と山口署で[illegible]

▲內臺間定期航空二十九日發上り便ダグラス機「新高」號は午前五時二十五分臺北飛行場を出發、乘客に福田陸運 臺灣電力社員小西出泰作(會社員)野元純(東京商會社員)川畑光子(日本タイプライター社員)渡部昭一(會社員)福田新平の諸氏
▲島內定期航空西線循路スーパー機J-BATOは午前八時臺北飛行場を出發乘客は若柳吉巳郎(舞踊師匠)薛宗榮(臺灣南同夫人)

本社工場參觀 (二十九日)

高雄州六龜公學校兒童十七名△淡水郡老梅公學校兒童二十五名

あすの天氣

臺北地方 東の和風晴

北部 北東の和風曇

中部 北の和風曇

南部 北の和風晴

東部 北西の和風晴

概況 廿九日[illegible]

有隣生命 本社 東京 丸ノ内

有隣生命 本社 東京丸ノ內

臺日案內
書籍 新刊 常用語辭典 臺北市榮町[illegible]新高堂書店
內地土產 本場 麻豆の文旦 臺北榮町[illegible]
樂器 新古 レコード交換 千歲町二ノ六 電呼出一〇三六河合
山葉オルガン 臺北市榮町三 日本樂器會社
寫眞 各種カメラ及材料 京町一 電四〇五〇番 三宮寫眞店
五周年記念 寫眞割引 大中[illegible]
藥種商 活性 其他 臺北 兒玉町二 南門藥局
せきは治り難い そんな時丸ゴリヤウ 藥店販賣 臺北佐久間町三 新高製藥
洋服 洋服と制帽の御用命は 本町二 電[illegible] スミカ洋服店
尖端流行洋服のお誂は 近江屋洋服店 新起町二ノ[illegible]
新著 秋冬向百貨 子供服 帽子 臺北 日進
金融 電話 賣買 商品券 賣買 築地町二ノ四(電二八)旭屋支店
商品券 賣買 債券 電話 臺北郵便局前 電六八九 大發證券
恩給 年金 貸付 日歩二錢二厘 本人來談 仲介謝絶 明石町二ノ二 溫故信用組合
料理屋 公認 辨金 本家
雜件 贈呈品 用紙 入製造 臺北大和町二ノ八 向井商店
質流 金時計 洋服と古著 臺北新起町[illegible]
ガクブチ特賣 京町二 電四〇[illegible]
アパート 新榮莊
メイセン專門 新荷揃
花環 請負
値下 大和莊
毛糸 新荷揃 臺北京町四 電[illegible]
金儲 穀物 膨脹機

若葉

伊豆椿ポマード 瀟洒なスタイルと整髮美で 頭髮のホルモン劑 大 ¥.50 小 ¥.35

ライオン大衆盤 (十枚一組美麗ケース入) 一枚 五拾錢
文藝浪曲 天光軒滿月集 召集令 田村一等兵 父なればこそ 女の操 血に咲く花
浪花節 宮川左近集 召集令 警察官の妻 天野利兵衛 赤垣源藏 德利の別れ
浪花節 乃木の墓參 國定忠次 白井權八 愛憎 赤垣源藏
おどけ漫才 深川くづし ムラサキ節 日本一數へ唄 淺草見物 男女五分五分 人生の裏表 今と昔數へ唄 不如歸 朗らかに歌へ のんきな父さん

御殿女中 (86)

邦枝完二作
神保朋世画

（奏上巡）

奇 緣（二）

「旦、旦那様。た、大變でございます。」

「なに、大變と。どんな事が出來たのだ。さう慌てずに、まづそこへ坐つてくれ。」

「いいえ、坐つてなんぞゐられるわけではございません。お嬢様が大變でございます。」

「えツ、お、お萬がどうしたと。」

息せき切つて飛んで歸つた乳母のおかつから、お萬の大變と聞いた鯛屋の主人清兵衛は、さすがに手にしてゐた煙管も膝の上に落すと、おのれもあわてて口が吃つた。

「只今、谷中の或るお家にゐらつしやるのでございますが、少しも強く行つてあげませんでは、どんなことになるか知れたものではございません。」

「そ、そりや谷中などへ、な、何しに行つたのだ。」

「庄どんを救ひ出しに、おいでなすつたのでございます。」

「なに、庄吉と。」

「はい。庄どんは、或るお武家様に助けられて、その谷中のお屋敷に、養生をしてゐるのでございます。」

「それをいつたい、誰から聞いたのだ。」

「お見世に居りました、仙藏さんからでございます。」

「なな、仙藏から聞いたと。さうしてお萬は仙藏の案內で、そのお屋敷へ出かけたといふのか。」

「はい。」

「それは容易なことではない。仙藏は飛んでもない大惡人。このままにしておいたなら、それこそどのやうな大事を惹起すか知れたものでない。――おかつ、直ぐに行く。」

我から先へ立上つた清兵衛を、おかつは慌てて呼び止めた。

「旦那様。」

「何んとした。」

「あちらへおいでなさいますには、附屆が入るのでございます。」

「なに、附屆――」

「庄どんの居りますところは、盆のよい屋敷。その番頭への附屆が入るとのことでございます。」

「では庄吉は、屋敷牢へ入れられて。……」

「はい。その屋敷牢で、お嬢様は庄どんとお會ひなされたのでございます。」

「おお。」

「番頭への附屆のお金が、どうでも五十兩入用とのこと。」

「えツ、五十兩。――」

「はい、そこに居合せなさいました御本丸のお女中様の口から、はつきり聞いてまゐりました。五十兩の金を持參せぬ時は、庄吉ばかりではない、お萬も二度とは戻さぬと、お武家様のお言葉。……」

「お萬も戻さぬといつたか。」

「はい。」

「そりやおかつ、謀られたのだ。仙藏の惡智慧に乘せられて、お前達はまざ／＼と。……」

「いいえ、仙どんは長い間の御恩返しと、あれ程嬢様も申して居りましたゆゑ、謀るなどとは、左様なことはございません。みんなお家を思つての親切からでございます。」

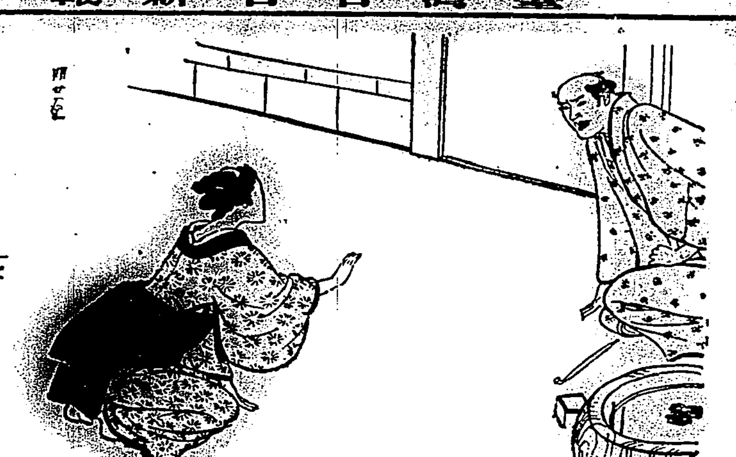
「ええ何をいふ。お前までが、あの惡智慧に丸められて、飛んだ取返しのつかぬことをさしてくれた――だが、かうなつては一刻も猶豫してゐる時ではない。直ぐに駕籠へ。たとへ五十兩が百兩でもお萬の命には換へられぬ。」

あわてふためいて次の間へ這入つて行つた清兵衛は、間もなく鼠色の風呂敷に五十兩の小判を包むと、見世の者には一切內證にして、おかつと共に迎駕籠に揺られた。

「谷中へ急いで。」

「へえ。」

おかつの迎駕籠が先へ立つた。



雜誌紹介

▲文藝懇話會（十月號）歴史小説の特輯號として歴史小説勃興の原因（木村毅）歴史小説座談會（猪狩史山・服部之總・海音寺潮五郎・田村榮太郎・佐藤春夫・吉川英治）を收めてゐるが、さすがに編輯當番吉川英治氏らしい計畫で面白い、他に實錄文學管見（片岡貢）今夏讀んだものの中から（近松秋江）二つの角度より（杉山平助・大木篤夫・北川冬彦・柴田勝衛・神山潤・長田秀雄）がある（定價二十錢東京市麹町區內幸町一ノ三大阪ビル其會）

▲蠶絲（十月號）桑園の肥培管理に就ての特輯として桑園改良に依る繭の安價生産に就て（日高八十七）桑品種と桑葉の氣孔數及び萎凋速度（中倉根長男）等を收めてゐる（定價二十錢、長野縣上田市海野町蠶絲雜誌株式會社）

▲南瀛佛教（十月號）中華佛教の指導精神（神田恵雲）佛教研究上の注意（竹田無頓）拾拙の習俗（増田福太郎）精神文明與科學（曾永成）佛教精神（沈萬牧）等の和文漢文の佛教關係記事を收む（定價二十五錢臺北市役所文教局社會課內南瀛佛教會）

▲新世紀（十月號）短篇小說特輯號として暗夜（江口渙）薔薇の花（田原忠雄）再現（野崎正郎）子供（岸波健一）叔父（永井三次郎）流砂（芦屋典夫）その他短篇を收む（定價二十錢東京市神田區西神田二ノ二近代書房）

▲映畫教育（十月號）文化映畫考（板垣鷹穂）映畫構成概論（野田高梧）西洋映畫を輕蔑する（田中敦太）學校映畫會の意義（稻田達雄）農村に於ける映畫教育經營（河合富雄）シナリオ龍神祭（下條吉次）その他（定價十錢、大阪市北區堂島上二ノ三六大阪毎日新聞社）

▲心靈と人生（十月號）唯物論者と大靈論者（淺野和三郎）私の病氣と亡靈（安岡孫碧）靈媒と信仰（笠井鎭夫）心靈資料（澁谷）死の彼岸（相川章子）その他（定價二十錢、橫濱市鶴見區鶴見町一三六心靈科學研究會）

最近著の雜誌

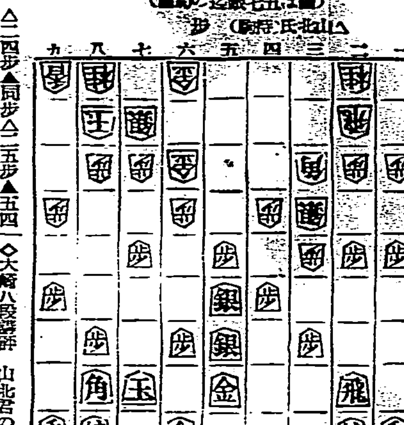
▲る・ぱにえ（十月號）▲ピタカ（十月號）▲日本講演通信（第三百卅號）▲月刊大タイムス（十月號）▲東邦經濟（十月號）▲敎化運動（第四十六號）▲護法月報（十月號）

名家敗退將棋（五）

山北氏一回勝一回目

香落 六段 △山北孫三郎
四段 ▲樋口義雄

△山北氏（持駒）歩（圖は五七銀迄の局面）



▲樋口氏（持駒）なし

△二四歩▲同歩△二五歩▲五四歩△二四飛▲一七桂△五四金▲五五銀△五三金▲五四歩△四三金▲七四歩△同歩

▲樋口四段曰く　五四歩に二四飛と歩を取られ壓迫される順となつては大變なので銀の活用を狙つた、一七桂は二七歩と受ければ攻防共に萎縮して惡い様に思つたので先の受を考へた

▲山北六段曰く　五四金は豫定で敵を歩切れにして二筋の突出しを狙ひました

◇大崎八段講評　山北君の二四歩と敵飛先を逆襲するのは豫定行動で少くも逡巡せられない處である。樋口君の五四歩と中央に攻撃を採る方針は當然で一七桂と二筋の防備を計つたのも形は穩だが輕い手であつた。山北君の五四金は敵を歩切りに導く含みで至當で銀いて七四歩を同歩と取つたのも敵の歩切れを狙ひ二六歩突出しの含みで當然の手順……

醜い肌を美の白肌に！

色黑・ニキビ・シミをとる
―活性コロイド硫黄の―
美白消菌作用

夏の終り頃、よく、黑くなつた麥稈帽子を硫黄で綺麗に漂白したり、又湯の花、精製硫黄、沈降硫黄等が皮膚病藥として用ひられて相當の効果を擧げてゐますので硫黄が漂白力の強い事や殺菌力のある事は一般に知られてゐます。然し此の硫黄は人の肌を美白にする美容劑として用ふる場合、斯様に粗雜な儘では肌を荒したり副作用を起したり其上浸透作用薄弱な爲奏功確實とは參りません。處が此の硫黄も一旦コロイド狀態となりますと効力は數倍となり恰も微生物の如く活動し、（限外顯微鏡によれば其の活動狀態を見る事が出來ます）なんの副作用もなく皮膚の毛孔、氣孔より脂肪中に自由に浸入して微妙に而も強烈に働きます。最近此等の點に着眼しこれを應用して發明されたのが目下定評あるレオン洗顔クリームでありまして、此の保存に極めて困難な活性コロイド硫黄が使用の都度多量に發生する様な仕組になつてゐます。從つてこれを使ひますと、一時の日焦や雀斑などは極めて容易に、生れつき色黑の方でも漸次に白くなり、醜いニキビ、シミ、白粉焼け……

「レオン洗顔クリーム」は東京市神田區小川町■丁目株式會社レオン商會（振替東京八八一番）から發賣されてゐますがなるべく製造した許かりの効力の強い製品を差上げたいと云ふ譯から直接註文の他は三越・大丸・松坂屋・松屋・白木屋・高島屋其他全國百貨店其の他名ある藥舗化粧品店及小賣の特約店のみ販賣してゐます。遠隔の方は直接發賣元へ御註文下さい。定價は壹個大型金三圓四十錢（送料內地十四錢海外四十九錢）普通型金一圓六十錢（送料內地十四錢海外四十二錢）です。尙代金引替での註文も發賣元へ御申込になれば內地に限り取扱ひます（送料御負擔）但し二錢切手封入發賣元へ申込みになれば見本代にて郵送します。

レオン洗顔クリーム

★專賣特許・活性コロイド硫黄保有・強力美白素★

ぜんそく 喘息 スペロイン一服

○ニセ物あり
「スペロイン」と御指定を乞ふ

スペロイン

主治效能
氣管支性ぜんそく
心臓性ぜんそく
氣管支カタル
感冒
百日咳
セキの諸症

藥價　三日分六拾錢、六日分壹圓、十五日分貳圓、廿五日分參圓、四十五日分五圓、百日分拾圓

「スペロイン」は全國有名藥店に取次がれてゐますが、萬一品切の節は直接本舗へ御申込下さい

送金は郵便代金引替内地廿五錢滿鮮四拾五錢を要す

全國藥店に有り

大阪市天王寺區東平野町三丁目
發賣元 東亞藥園
振替大阪七五一四番 電話天王寺四〇一五番

高貴藥配合　注射同様

犠牲的大奉仕賣出

マルキン醬油

今こそ
マルキン醬油をお買上の絶好期！

左記洩れなく進呈

二立壜詰壹本毎に　左記抽籤券壹枚
十六立詰壹樽毎に　左記抽籤券參枚
八立罐詰壹罐毎に　左記抽籤券貳枚
六十四立詰壹樽毎に　左記抽籤券拾貳枚
進呈

（抽籤券は新型小鉢の包みの內に入れてあります）

等級	品目		本數（總數二十萬本中）
特等	金壹百圓也（商品券）	壹枚	二〇本
壹等	金五拾圓也（商品券）	壹枚	二〇本
貳等	大阪高島屋特選毛布	壹枚	二〇〇本
參等	明月院貝入菓子器（木函入）	壹個	三〇〇本
四等	⊕マルキン醬油二立壜詰	壹本	一、〇〇〇本
五等	新型小鉢（御買上げの際進呈）	壹個	二〇〇、〇〇〇本

（本抽籤券は壹萬枚を以つて壹組とし、當籤番號は各組共通）

御當籤番號發表　昭和十二年三月上旬、台灣日日新報 台灣新聞、台南新報紙上に於いて

香川縣小豆島　丸金醬油株式會社

通信教授 バイオリン 尺八 ギター、マンドリン、ハーモニカ 三味線、以上各科規則書進呈す
福岡市中島貳 大日本家庭音樂會

ナショナル乾電池

武田發賣品

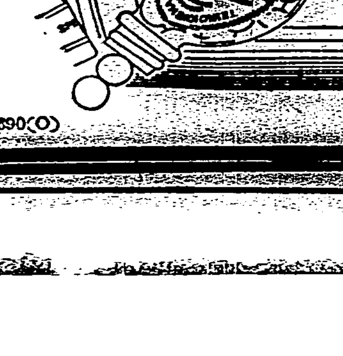
神經衰弱
高齢期
高血壓
憂鬱症

不眠症、記憶力減退心悸亢進、性障害。
に於ける生殖腺ホルモン不足缺乏に基く心身の初老現象。
動脈硬化、腦溢血後の半身不髓。

スペルマチン

スペルマチンは……生殖腺ホルモン分泌障害に因つて來る神經性疾患に奏効するのみならず、新陳代謝をたかめ、食慾を增進し不足せる男性ホルモンを補給して老衰現象に拮抗し高血壓を低下せしむ

（錠劑）
（注射液）



發賣元 武田長兵衛商店 大阪市東區道修町
關東代理店 小西新兵衛商店 東京市日本橋區本町
製造元 帝國社臟器藥研究所 川崎市大宮町

88—390（O）

內臺各財界國防獻金 一億六千五百萬圓
軍部大藏兩當局俱已諒解

東京二十九日電。滿洲事變以來。屢加緊張之極東事態。俄國境問題。對華問題以次蓋起。又益緊迫。我國防之整備。愈覺爲重要。從來國防獻金。大有多屬國民之下層階級熱心勝躍之傾向。然自二二六事件以來。財界有力者間。積極的氣運頓昂。委臺灣財界有力者間。有千五百萬圓程度國防獻金之議。尤頻議其體而行。同時內地財界有力者間、亦有一億五千萬圓程度同獻金之議。最近臺灣方面亦擬與內地方面。合流協力。於是兩者合爲一億六千五百萬圓。未曾有之大國防獻金。即明治、臺灣、大日本。鹽水港等各製糖會社。首爲發起。而各方面財界有力者。表應參加計畫組織財團法人。一億六千五百萬圓。三年間獻金。既對軍部。大藏當局亦求諒解其體案。目下方爲準備實現。軍部勿論。大藏當局。對於此舉。亦示好意。至遲年內可以決定具體案。而實現之。其斡旋役滿洲製糖。並昭和製糖社長赤司初太郎氏。有語如左。

我等自前本有此話。而聞內地財界有力者。亦立同樣之案。我等因擬臺灣亦入其間。聯爲一體而行。寺內氏、馬場氏。既已諒解。近擬具體行之。此舉計畫。不外爲國。此點願無誤解云々。

明年度糖供給協定 互讓不日圓滿成立
過剩糖二十萬擔且登場

東京二十九日電。明年度砂糖供給協定。因新糖先物四月限交易。將自十一月開始。至遲至本月末。必要成立。連日開協定委員會。協議結果。視爲難題。如北海道甜菜糖處理問題。原料糖實質問題。可望妥協。協定之事。似近成立。乃南洋興發之過剩糖處分問題。忽新發生委員會。復起波瀾。結局如何。所共注目。即日前風颱被害。所料相當減產減少分。以補充之意。主張本年度過剩糖二十萬擔發出市場。他社以爲有違協定之根本趣旨。表示絕對反對之意。然觀之四圍情勢。不許協定決裂。究或自大局的見地。相讓步。

明糖總會
配當一割二分

東京二十八日電。明治製糖。去二十八日午前十時京橋明菓貸建築物開總會。決定利益金處分案（配當一割二分据置）。改選役員取締役喜多村。菊池。山田三氏辭任。研究部長稻見忠。臺灣溪湖工場長多賀敏男。東京事務所係長今村藤市三氏當選就任。餘皆重任。又此回廢止會長。原會長退爲平取締役留任云。

灣糖總會
配當一割二分

東京二十八日電。臺灣製糖。二十八日午前十時。在鐵道協會。開株主總會。可決利益金處分案（一割二分据置）。次改選結果。取締役卓庭砥祐吉氏辭任、取締役。商務部長玉井發助。南國產業專務中村大三兩氏當選。餘皆重任云。

後龍庄復興 全部竣功
廿八日舉式

竹南郡後龍庄。客年春震災。家屋其他全滅。後由官民協力。費一年半。建築住宅。並得國庫補助三分之二。州補助三分之一以工費三萬六千六百二十七圓。改正市區。亦已完成、又工費三萬三千三百五十四圓。建築後龍庄役場（建坪五十七坪）。公學校宿舍改築。及校舍修繕庄營住宅新築（四戶建八棟三百四坪）。細民住宅新築（四戶建四棟八十坪）。部落集會所新築（六處百五十坪）等工事。興工以來。極見順調。業已完工。全庄比震災前。換然一新。去二十八日臺灣神社大祭佳辰。于午前十一時。在新築庄役場。舉落成式。有梅谷地方課長。富田郡守。其他重要官民。約五百名列席。大呈盛會云。

香港汕頭廈門各地 嚴禁中國報紙搬出
恐排日記事刺戟日本

南華航路香港丸。途遇激浪。比預定較遲。去二十八日正午。入基隆港。據三阪船長。所傳對岸情報如左。

最近香港。汕頭。廈門等中國官憲。嚴禁中國報紙搬出海外。原因爲排日記事其他。恐刺戟日本人之神經。且寄港于各地。亦不能購讀中國報紙。故中國事情。全然不知。最近中國人心。復大搖動。云日華不久開戰。從來駐屯于汕頭之第一五七。及一五六兩旅團。決定移駐于廈門。現由海陸兩方面。輸送中。該原因不明。似爲兩廣地方。既歸中央。故要更迭駐屯軍隊。最近廈門。組織青年團其他。教以軍事訓練。每日早朝即召集于各廣場。盛行訓練中也。

又據在蘭印西里伯島默旦市。開槳種商。約三十二年間之新版浦島太郎氏所談。謂默旦市及近郊。邦僑約二千名。余亦一成功者。因不聽老妻之言。進出于經營樹乳園。致大失敗歸來。該處官吏。常壓迫邦僑。及邦貨。在該市南洋商行。客年被課稅九萬圓。今頗陷于苦境。從來在該市近郊。邦僑民有三千五百名。爲受其壓迫之故。現減至二千名。久住之人。既無所獲利。歸國之人甚多云々。又據廈門三井物產社員中隆三氏所談。謂最近商品。頗見暢銷。商談多成立。然日本輸出殆無不過爲上海。大連等中繼而已。然彼等商人。全不關于日華之國交也云々。

否認政黨政治 尊重議會權能
憲法不抵觸根本的改革
陸軍意見如投爆彈政黨

東京二十九日電。陸軍爰於廣田首相。提示行政機構改革意見書中。有議會制度要改革之語。關係方面。大起衝擊。陸軍有何具體案。各方面咸爲關心。

陸軍部內。主張此際議會制度。照帝國憲法眞精神要徹底的再吟味。斷行改革。同時陸軍對政黨之態度並見解。亦宜闡明之意見頗有力。即其大要如左

一、爲發揮天皇翼贊立法機關之價値。以爲議會與天皇對立之機關說。並其所爲之必要制度精神。徹底清算邀擊。同時立法府與行政府。明確區分。防其混淆。確立原則。非新辭議員不得立於行政府。爲議員者。不得爲官吏。不得爲國務大臣。

一、所謂憲政常道。[illegible]實現之多數黨、掌握政[illegible]之政黨[illegible]否認爲骨子。政黨全然分離政權。議會權能。始終尊重。不意與法抵觸。企圖根本的改革。其具體化於政黨如投爆彈。所極注目云。

臺灣商工會議所法 考慮特殊事情制定（下）

七、會社代表者爲議員之規定。會社被選爲議員時。其代表者、內地及朝鮮以執行會社業務之社員或重役支配人爲之然商工會議所地區內。無營業所之會社銀行支配人。支店長主任等。內鮮臺皆然。內地朝鮮既唱不利不便。故欲以府令規定。此等人亦得爲代表者。

八、議員及役員任期。議員任期。考慮本島地方制度及內地商工會議所制度。定爲四年。商工會議所及臺灣商工會議所役員任期。亦爲四年。

九、議員役員之解任。顧問之選任及解任。及借入金[illegible]任。[illegible]改任時[illegible]解任。鑑於[illegible]選議員設置趣旨。要受總督認可。顧問之選任解任。亦要總督認可。借入金中一時的借入金。認爲比較的輕易事項。爲圖事務之捷意味。與朝鮮均不要認可。

十、役員之選任及理事任免認可以商工業者組織之本島商工會議所業務欲使其圓滑進行。多賴役員及理事之手腕力量。其人選須愼重。役員選任及理事之任乃使之受總督認可。

十一、臺灣商工會議所設立及其手續。欲圖商工會議所連絡統制。並南華南洋、緊密連絡。認定有聯合會機能之臺灣商工會議所設立。且其設立發起人。鑑於本島內商工會議所數。與朝鮮[illegible]

十二、臺灣商工會議所。[illegible]準爲外國設立之商工會議所之團體加入。本島產業貿易。與南華南洋、極有密接關係。同方面之設於商工會議所之團體。使其加入。極爲適切。

十三、部之設置。不積極的認定。內地得設部。各部獨立。可建議或答申。本島與朝鮮。不設規定。委諸運用。

臺東街水道 改計量制

臺東廳當局。鑑于臺東街最近益見發展。故對街中水道。將歷從來放任制。改爲計量制。自夙愼重調查中。茲已決定自明年四月一日起實施。故水道當局。現正立案給水規則。並訂購計量器等。著手具體的準備云。

平定記念會例會 歡迎總督軍司令官
各就青年時作回顧談

領臺當初在軍政解除之明治二十九年三月三十一日所組織之臺灣平定記念會會員每年于始政記念日。及臺灣神社例祭日兩次。集于一堂。共同懷往時。祈禱邦家隆盛。而此回之集會。特招待小林總督。畑軍司令官。去二十八日午後六時。假鐵道旅館。開歡迎晚餐會。參加者主賓而外。陪賓爲田端殖產局長。二見警務局長。藤田知事。石井市尹。酒井海軍武官。中村秘書官。鎌田副官。平定會一邊則幹事長小宮元之助氏、山口。小松。中辻。星加。村崎。高橋諸老。而基隆之石坂老亦來參加。總數六十五名。由小宮幹事長述領臺當初之狀況及平定會誕生以來歷史。以代敘禮。對此由小林總督。讚賞平定會員自始政以來。盡瘁于本島開發之功績。而祈今後益加奮勵。以爲懇篤謝詞。次中辻喜次郎氏舉杯應答。其時畑軍司令官。謂會員中有兩世者。而望二世三世。勿傷先人之德。繼續爲邦家盡力。次爲一同乾杯。閉會後在別室。主賓環坐。各回顧當時。發揮氣焰。歡談至八時半散會。

臺南神社 祭典誌盛

臺南神社祭典。如既報于二十八朝八時。在該神社行之。川村知事爲幣帛供進使。長谷川大塚兩氏隨員。恭進社殿。松本宮司修祓。開扉。獻饌。奏祝詞。川村幣帛供進使祝詞奏玉串。參列員宮司奉玉串拜禮。撤饌。閉扉奏樂賜酒退散。於是軍隊。鄉軍。警官。司獄官。青年訓練所員。商工。各中小學校生徒參拜。是日與祭者市內各官衙長。學校長。聯隊將校。並市重要官民。府評議會員。州市會議員。各團體代表等。祭儀告終。川村幣帛使。再偕隨員赴開山神社呈幣物。神社境內及外苑。鎮日參拜者。極見擁擠。而各種奉納餘興。臺灣音樂新町藝妓彈唱等。五光十色。爭奇鬪巧。入夜競馬未社陣。演劇。及諸小公學校之樽輿游境。弄獅。則有三河煙火。因臺人多未經寓目。往觀者幾於萬人空巷云。

糖稅加昇二成四分 製糖會社大影響
糖落價稅重二重打擊

東京二十八日本社特電。砂糖消費稅率。加昇二成四分。而消費未必激減。惟此兩三年來增勢。或被阻止而已。如是此近年各社欲擴張能力。多投下資本。其收益率難免惡化。然其反面。糖價由世界糖價現狀觀之。低下傾向濃厚。此二成四分中。一部分不得不由製糖會社負擔。況政府意欲降下關稅率。糖價難免低落。唯消費關係。無甚不安。糖價下落及消稅負擔二重打擊。決不爲輕。料想製糖會社打擊甚大。又改正稅率內容自糖中心會社。有重大變遷於消費分野。就中精糖。因近年耕地白糖甜菜糖大進出。精糖消費必大減少。故大日本。明治、鹽水港。臺灣各社。打擊甚大。比等四社自衛之計。精糖設備之轉換。[illegible]

空軍强化案 法閣議採擇
建軍用機千臺

巴里二十七日電。法國政府、二十七日開閣議。航空相畢爾古特氏。提出空軍强化案。審議採擇。期法國空軍之完璧。即誇傳統的精銳。其內容如左。

一、從來自所料建造之軍用機。更急建造强力之軍用機。一千臺以上。其費用既設五十億法之信用。

一、增設新飛行場。一、擴大在來飛行場。一、增加揮發油貯藏所。飛行機。武裝。改爲近代式。一、增加空軍將兵。一、試驗飛行場。悉以南部沙[illegible]爲中心。集於普魯[illegible]斯地[illegible]

山西邦人襲擊事件 外務斷然設法對付

[illegible]二十九日電。[illegible]山西省[illegible]

鹽糖販賣會社解散
明糖態度如何

東京本社支局特電。今後稅制整理之質上稅。將於商品流通上徵收。大資本企業之縱斷的集中傾向。勢必强化。鹽水港製糖會社。忽將其製品販賣仲介機關之鹽糖製品販賣會社。限本三十日解散。而明治製糖。亦有明治商店之自己資本仲介機關。今後同社態度如何。[illegible]注視之。

魚仲買人組合 定期總會

[illegible]議財產目錄以下事項。組合員七十名中。因有廢業及死亡。將爲處分。現在只存五十四名云。

四高等專門校 比賽野球

第一回臺灣高等專門學校野球大會。由臺北帝大主催。訂來十一月三日及七日兩日間。開於臺北帝大球場。參加校爲高商。高校。醫專。農專四校。比賽日程如下。十一月三日午前十時起。高商對高校同日午後一時半起。農專對醫專。七日午後一時起決勝戰云。

賊自廻轉窓 潛入被捕

新營郡鹽水市場內。最近頻發生盜難。法極巧妙。去二十七日深夜。警戒中之巡查梁國珍氏發見。有賊由市場廻轉窓侵入之賊捕往取調結果。判明其人爲鹽水人前科一犯。林溪南。年二十五。約一個月前。由刑務所放歸。自供出竊盜三處。餘罪留置取調中云。

他州不肯照約配豚 生豚暴昂屠戶憤慨
廿九夜緊急協議對策

臺北市家畜市場。每日所需豚畜約二百頭。而州下所產。僅供給八十頭而已不足百五十六頭。須仰給他州。本年來豚價高昂。又苦於肉賣。去二十八日神社祭。休市不賣。而二十九日。又僅配二車。豚價騰每百斤最高五十三圓[illegible]

羅東腸疫

[illegible]頗爲猖獗。觀其流行狀況。即自四月至十一月。殊如九月中。發生十二名。內死亡七名。至今未見終熄。且更加猛烈。街民戰々兢々。爲積極的防過腸疫。而羅東街役場。對同管內住民。施行豫防[illegible]

民雄分室 假裝盜案搜查

嘉義郡民雄分室。去二十七日。報告郡警察課假裝分室管內。某雜貨店。發生盜難事件。一由仲行政資島司法兩主任。急召集分室管內各派出所員。現地檢證後。指揮演習。搜査犯人。至四時許終結講評。聞成績頗佳云。

基隆水上署小汽艇 旭號機關發火爆破
船長機關長負大火傷

基隆水上署所屬小汽艇旭號。載臨檢香港丸之水上署員。及其他新聞記者。[illegible]外出署。繫于稅關構內棧橋。機關故障。由船員修理中。突發爆音。機關發火。未幾鎮火。然硝子窓。及椅子。機關室。大破粉碎。而修理中之船長中吉松三郎氏。年三十三。顏面及頭部。機關長山下吉次郎氏。年三十一頭部其他。各負全治五週間火傷。即舁入久保醫院治療中。原因爲機關故障揮發油漏出。引火爆發。然機關室雖破壞。加修繕。能再使用。猶幸所乘搭之水上署員。局員。新聞記者等。悉已上陸無事。且中吉船長。山下機關長。雖身負重傷亦極力撲火。一般讚其勇敢云。

東港神社 祭典行事決定

東港郡東港街。訂來十一月九十兩日。執行東港神社祭典。事前在東港公會堂。招集神社祭典委員四十餘名。並谷委員長列席。開磋商會。決定左記行事。一、宵祭十一月九日午前七時舉式。大祭十一月十日午前八時舉式。御神輿十一月十日發。御祭午前十時諸員神社集合同十時半發神社。正午抵御成所。奉幣祭。正午在御成所舉行。午後〇時半由一般參拜。同二時發御成所三時歸還神社。

竹山

州議候補

竹山郡下。對于今秋臺中州會議員。選舉有權者計三十二名觀現該有力候補者。爲元州協林如璋。並元竹山庄長林朝槐兩氏。但聞待官選決定後。林朝槐氏已有相當決意。欲爲出馬。而林如璋氏。現觀望中。

射擊演習

竹山郡警察員之實彈射擊演習。去二十七日午前八時。舉於竹山庄埔心子元陸軍射擊場後。至午後四時終了。是日受賞成績如左。

▲警察及在鄉軍人。一等三十一點佐藤。二等伊豆。三等一非。四等村上。五等楠田警部補。▲來賓一等花淵。二等賴滿庚。三等林福慶。四等陳秋梓。五等錢如碧。六等內川庶務課長。▲婦人一等中原夫人。二等森夫人。三等伊豆夫人。四等村上夫人。五等內川夫人。▲個人一發競射。一等藤本部長。▲巡視員競射。一等竹山頭。二等內勤國。三等龜谷國四等弥永坑國。

開洗塵宴

羅東街協林捷龍氏。因參加本社南洋視察團。此回歸來。即由[illegible]信用組合長外數名發起。招集同志百二十餘名。於去二十七日午後六時。爲開洗塵會。定刻劉信組專務敘禮。次林氏詳細報告南洋視察。宴開盡歡至午後八時散會。

羅東 神社祭典

羅東神社祭典。去二十八日午[illegible]

嘉義 祭典誌盛

[illegible]

農事視察

嘉義郡下龍農務技手。及郡下各庄產業技手。一行十七名。由臺南州農會野技手引率。去二十七日午前七時發嘉義驛。當日首途視察臺中州北斗郡菜作事業。並該郡沙山庄移民村施設狀況。是夜投宿臺中。二十八日。視察清水街副業獎勵狀況。及該街樹林信組。與農事實行組合經營狀態。同日至臺北。二十九日。視察臺北農事試驗所。三十日。[illegible]

會事

▲[illegible]吟社。訂來一日星期日午後一時。欲在林姓宗祠開例會云。

人事

▲宜蘭街協行木由太郎氏。以病在臺北療養中。去二十八日午前二時半去世。享壽六十四。翌二十九日午前七時。舉告別式。八時四十三分。發臺北驛。扶櫬歸宜蘭。本葬儀訂三十日午後四時。在宜蘭街關帝廟依佛式執行。氏爲臺灣礦業無盡取締役。兼宜蘭支店長多年。對於蘭陽地方盡瘁於公益云。

摭談

劉可毅

江蘇劉編修可毅。以甲午恩科南宮第一人。入翰林。都下傳刊題名錄。訛其名爲可殺。一時傳爲笑談。而編修心疑其不祥。既而館。一日偕友數人。詣一星士。星士謂之曰。君將來必死於刑。無可免者。於是益大懼。念詞垣清閒。無犯刑章之理。或將來以科場事被累如咸豐戊午之獄乎。由是遂思不復考差。但以翰林人微祿。無他差可資津貼。奴僕債主。皆望其三年一差。竊爲補償之地。倘不考差。則米鹽無從賄取。一切皆周轉不靈。而奸僕亦將去而之他。不得已。則於每次考試。皆不終卷而出。既無派差之理。以爲可幸免矣。及庚子之變。編修爲拳匪所戕而刑死之言竟驗云。

商況（廿九日）

期米　東京期米前場

節	寄	中	引
一	三〇八九	二九八九	二九二九
二	八七	八四	二八
三	九五	八八	二八
四	一〇〇	九四	二九
五	〇六	九四	三一
六	一二	九三	三八
七	一〇	九五	三九
八	一〇〇	九四	三七

株式　東京短期前場

	寄	引
東新	一四〇、九〇	二、四〇
大新	七二、[illegible]	二、七〇
鐘新	二[illegible]	六、二〇
[illegible]新	[illegible]	八、四一
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期取組喰合

日糖新	八一、二〇	一、一〇
臺[illegible]新	三六、七〇	六、八〇
[illegible]新	二五、〇〇	五、一〇
新東	二八六、〇八〇株	賣方四五店 買方五八店
日產	一二三、五三〇株	賣方三八店 買方五八店

東京長期後場

鐘紡	二三五、八〇
日清紡	九三、三〇
片倉	二四、六〇
帝人絹	一一六、〇〇
倉絹	九五、〇〇
東レ新	七三、一〇
日糖	—
臺糖	五、九〇
鹽糖	一一四、六〇
帝糖	七八、四〇
明糖	—
沖縄糖	二一、〇〇
日鐵	一一九、五〇
東株	一三三、九〇
同新	一七八、八〇
同新	五五、一〇
同新	七四、一〇
同新	七二、四〇
東電	五三、〇〇
同新	八〇、六〇
同新	七三、八〇
日產新	二九、一〇
日產	七九、一〇
東新	一四二、一〇

東京銀行實株

郵船	六八、〇〇
商船	五四、五〇
國際	五一、〇〇
石川島	九七、三〇
浦賀	八〇、六〇
新潟	一〇一、六〇
日立	一二〇、九〇
日電工	一〇七、九〇
北炭	—
磐城	五五、九〇
入山	—
三菱鑛	一二三、八〇
日鋼	八八、〇〇
鋼管	九七、九〇
東拓	四八、三〇
秋木	七五、六〇
帝麻	七四、四〇
火藥	一九、〇〇
熱產	三三、九〇
東亞	九、二〇
麥酒	一〇八、七〇
日魯	七〇、一〇
淺野	四六、四〇
松竹	三九、二〇
滿鐵	六一、六〇
地下鐵	二五、六〇
日石	七六、一〇
北樺油	—
人肥	五五、八〇
昭和肥	七四、九〇
日銀	五四八、〇〇
正金	二〇六、八〇
鮮銀	八一、三〇
臺銀	九三、八〇
勸銀	八五、七〇
同新	二四、一〇
同新	一六、四〇
三菱重	九二、七〇
同新	七九、五〇
同新	五五、八〇
同新	二七、六〇
同新	四六、六〇
同新	八三、二〇
同新	五九、三〇
同新	五二、〇〇
同新	二三、九〇
同新	三七、九〇
同新	二九、四〇
合油	七三、四〇
白煉	七三、二〇
同新	三七、一〇
同新	三七、五〇
同新	三六、五〇
同新	二五、二〇
同新	二〇、四〇
同新	四五、三〇
同新	四九、四〇
窒業	九〇、〇〇
日電	五〇、二〇
同新	三八三、〇〇
同新	二一、四〇
同新	六八、八〇
同新	二三、一〇

紐育株式

スチール	七五弗四分一
アナコンダ	四六弗二分一

公債　東京國債

	寄	引
第一四分利	一〇一、一〇	一〇一、〇五
第二四分利	一〇一、一〇	一〇一、〇〇
甲號五分利	—	一〇〇、四〇
第一五分利	一〇〇、三〇	一〇〇、三〇
第二五分利	一〇〇、八〇	一〇〇、八〇
第三五分利	一〇〇、八〇	一〇〇、八〇
佛貨四分利	一九五、七〇	一九五、六五
米貨六分半利	三八五、五〇	三八五、五〇
米貨五分半利	三六四、五〇	三六四、五〇
國債出來高	四三五、〇〇〇圓	

爲替　外國爲替

米日爲替	二八弗六〇仙
米英クロス	四弗八九仙三分一
英日爲替	一志〇二片大四分三

穀肥　シカゴ小麥

十二月限	一弗一五仙二分一
同高値	一弗一六仙四分一
同安値	一弗一五仙八分三
三月限	一弗一四仙八分一
五月限	一弗

砂糖　玖馬

實物	二仙二分一

紐育

一月限	二仙四七
三月限	二仙四七
五月限	二仙四七
七月限	二仙四九

倫敦

十月限	四志〇八片二分一
十二月限	四志〇九片
三月限	四志〇九片四分三

銀塊

倫敦現物	二〇片八分一
同先物	二〇片八分一
紐育現物	四四仙四分三

外國金塊

倫敦現物	一四二志〇二片

絲況　橫濱生絲

▲前場　寄 七七八、〇〇　引 七七七、〇〇

二十五錢安　三十三錢高

[illegible]

(京滬配達)（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）昭和十一年十月三十日 臺灣日日新報（金曜日）第一万三千百四十五號 (一)

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁

編輯兼發行人 佐々木 一

發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社 電話代表番號 八〇〇番

561,158,500円

富國徴兵

お子様の幸福を祝ふ 我社の保険

本社 東京日比谷 社長 根津嘉一郎

監督所 臺北市明石町二ノ一

監督所 臺南市大宮町一ノ六〇

監督所 臺北市東門町一六四

生命の教育

文化雑誌 いのち

「生命の藝術」改題 面目一新 大飛躍號 書店に出づ

―内容一班―

戯曲 磔刑になつたユダ 谷口雅春

佛典より觀たる生長の家(四) 藤 原 夫

馬太傳を祈く觀ずる(二) 清水 敬二

遺傳と靈界と死後の世界 ―毎朝の眞理講義の一節― 谷口雅春

阿 寒 遊 草……西村 陽吉

萬葉集・秋の歌 日比野 道男

江見水蔭未發表遺稿とその晩年 高 禎 龍 典

必ず勝つ運動精神 現代影劇展望(三) 栗原 保介

吾が生活と仕事 谷口雅春

十一月號 各三十錢

―内容一班―

善を破つて至善を摑む 谷口雅春

神皇正統記と「生長の家」 山村

人格完成と宗教々育…内 藤

國を救ふ教育…矢 野

良兒…神 島

東京府立六中記

人を作る教育 定價一円

生命の實相 第十二冊 愛八版

推奨

「國を救ふ教育」 子爵 柳生俊久

(前略)「人を作る教育」に流れたる教育の思想、並に文學書を讀むが如き流麗の筆致によつて、今までの誤れる教育觀を一掃し、本當の教育的信念と教育への思慕を養はれるであらう。教育に志し、學校教育、家庭教育の革正を思ふ人々に本書の要諦を推奨してやまない。「人を作る教育」は實に「國を救ふ教育」である。

光明思想普及會 東京市赤坂區檜町五 振替東京九一一五五

生長の家

谷口雅春先生著

生命の實相

革表紙豪華版 全五册 愈々完結 水の巻出來 地・空・火・風の巻既刊 分賣自由(但し直接左記へ) 各册三圓(送料十一錢)

内容見本進呈

全集版 全十二巻 一册一圓二十錢(送料十錢) 全揃十三圓(送料在外地半額)

目下第六册配本 新申込受付中

谷口雅春著

明朗の宗教

四六判四百五十頁 定價一円 書店で賣

あゝ見よ！新文化建設の歴史的名著出でたり！

現代文化に點睛す

あらゆる文化が日進月歩の躍進時代に於て、獨り宗教のみが中世紀の殻の中に取殘され、その形骸に囓りついてゐなければならんといふことは、現代文化にとつても又宗教それ自體にとつても恥とすべきことであつた。今こゝに『明朗の宗教』『生命の實相』現れ、一擧にしてこの現代の恥辱を雪ぎ、新時代に適しき文化宗教を建設したことは、洵に歴史的偉業として詠嘆すべきことである。

◇谷口氏の文章 松波治郎

(前略)「あの難解の經典を、深甚な佛教を、凡ゆる古典を、あれまで平易に解き示した人が今迄誰れがあるか。これこそ『ほとけ』のわざである。そしてその流麗な文章である。たくまざる巧みさのある文章である。

ペンの神様が書いた此世で一番面白い讀物

上はビクトリヤ女王も熱心な御愛讀者であられたが下は貧民窟にも大歓迎だった

父と母とのある書で あると共に、又子の書。

遂に出たのだ。親も子も共に樂しめる家庭の讀物が。たまらなく面白くつて、それでゐて最美と稱し得る人間教育の書だ。英國に於ては聖書よりも多く讀まれたのはヂッケンス全集一種だといはれてゐる。新しき日本の心はこの書によつて鍛え磨かれる點が多いであらう。その意味で、日本の全家庭が永らく探し求めてゐた書である。この本はとに角手にとつて見たくなる本である。私たちの書齋に何か足りないと思つてゐた心に滿足感を與へる本である。

誇張なしに家庭内の誰にも―父にも母にも、そして子供にも、女中さん書生さんにも―是非一讀をお薦めしたい本である。

日本で初めての美しい本ができました

家庭のどの部屋に置いても愛撫されるやうに、装幀もカヴァも、口繪も、さしゑも特に意を用ひました。……

松本泰 松本恵子 共譯

ヂッケンス物語全集

第一回配本

心臓の強い英政府を狼狽させた問題の名小説

さア、家庭でも、學校でも朗讀をして下さい

漂泊の孤兒

ハンカチの御用意は如何

発賣前より人氣暴騰

愈々現はる!! 孤兒捨吉君

看護婦の硬い手の上に産み落された捨吉。純眞で、可憐で、すなほで、ひねくれず、「全英の紳士淑女や少年諸君を涙にした少年」織部捨吉の物語「漂泊の孤兒」は いよいよ日本の皆さんに日本名を以て見參することとなつた。彼に當る浮世の風は痛い。だがもみくちやにならないですくすくと伸び行けよ捨吉。

第一巻 漂泊の孤兒

第二巻 北溟館物語

第三巻 謎の恩惠者

第四巻 少女瑠璃子

第五巻 千鶴井家の人々

第六巻 二都物語

第七巻 開拓者

第八巻 鐵の扉

第九巻 男の一生

第十巻 貧富の華

全十巻 定價各册 一圓廿錢 送料 東京市内 六錢 地方 十四錢 植民地 廿四錢 海外 廿四錢

申込金 五十錢

實物は書店に出ました 申込はお早く

東京丸ビル 振替東京三〇四 中央公論社 發行

父 十河武雄 儀病氣療養中ノ處養生不相叶今朝八時參拾分死去致候間此段生前辱知諸彦ヘ謹告仕候也

昭和拾壹年拾月貳拾九日

男 十河辰男 出來西慶助 松島音治郎 井野邊義爲 古川二郎 稻垣覺 石田嘉平

●合資會社國益商行(追加)昭和拾壹年拾月貳拾日總社員ノ同意ニ依リ解散ス。清算人ノ住所氏名新莊郡鶯洲庄三重埔字溪尾四四番地 林佳

右昭和拾壹年拾月貳拾六日登記 臺北地方法院基隆出張所

●株式會社彰化銀行(變更)(支店)昭和拾壹年拾月貳拾六日本店所在地ヲ臺中市大正町貳丁目貳番地ヘ移轉ス

右昭和拾壹年拾月貳拾七日登記 臺北地方法院基隆出張所

●保證責任里壠電氣利用組合(變更)昭和拾壹年拾月拾參日里壠區里壠字里壠七拾番戸金川又次郎同所百六拾番戸琢城憲式ハ理事ニ同所百貳拾壹番戸岩崎房吉同所九拾六番戸高下律ハ監事ニ孰レモ就任ス

●有限責任里壠公火牛畜販賣利用組合(解散及清算人選任)總組合員ノ同意ニ因リ昭和拾壹年拾月拾參日解散同日里壠區里壠公火拾七番戸サウマ清算人ニ選任セラル

右昭和拾壹年拾月貳拾七日登記 臺北地方法院新竹出張所

法人登記公告

●財團法人私立臺灣商工學校(變更)理事中瀬拙夫昭和拾壹年拾月貳拾參日辭任、同月臺北市東門町四丁目貳番地田端幸三郎 理事ニ就任

●財團法人協和會館(變更)理事森田俊介、赤堀鐵吉昭和拾壹年拾月貳拾參日辭任、同月臺北市文武町壹丁目四番地森岡二朗 理事ニ就任

右昭和拾壹年拾月貳拾七日登記 臺北地方法院

商業登記公告

●合資會社設立 商號合資會社張再來指物商店 本店臺北市日新町壹丁目參百六番地 目的和洋家具ノ製造販賣及ヒ之ニ附帶スル業務 設立年月日昭和拾壹年拾月拾四日 代表社員ノ氏名張再發 社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任 臺北市日新町壹丁目參百六番地 張再發 金貳千四圓 無限 同所同番地張金梅 金五百圓 有限 同所同番地張阿睦 同同 同所同番地張氏勤 同同 基隆郡双溪庄柑腳字崩山坑參四番地 盧氏梧 同同 存立時期設立ノ日ヨリ滿貳拾ケ年

右昭和拾壹年拾月貳拾七日登記 臺北地方法院

改正臺北市全圖 定價金壹圓 臺灣日日新報社 商事課

頭痛には 齒痛と 頭痛に 神經痛にも 大變よくきくと言つてドコの薬店でも近頃大評判のキャメ「速い」が評判の回效散は いふより百聞一度おためし下さい

回效散

本舗 東京 大阪 森田製藥所 (全國の藥店にあり)

廿錢 卅錢 一圓 二圓 五圓

砂糖消費税の改正案
消費の善導と糖業者の犧牲

一

税制整理案の中でも本島に最も關係の深い砂糖消費税の增税案が漸く決定、二十七日大藏省から發表された。就てみるに我が國糖業の中心地として最も多く發言權を有する臺灣總督府の要望を取入れ消費者側の立場も充分考慮に入れ練りに練つた形跡があり、之に對する糖業者の批判は必らずしも一致せず中には粗糖保護に偏してゐるとなすもの、或は四國糖業に特糖か二種分蜜糖の壓迫を免れないものとして多少不安を抱く向もあるやうだが、同案が多少修正さるるにしても大體アノ程度のものが今期議會に提出されるものと見なければならぬ。

二

右消費税法改正案の要點中特長ともいふべきは一、從來蘭領標準に和蘭標本を採用されてゐたのを之は專ら國辱であるとなし臺灣總督府の提案に係る本邦特定の色相標本を採用するに至つたこと、二、從來兎角合法的脱税其他の弊害あつた色相課税制に糖種制を加味し實狀に即したやうに改正されたること、三、第一種糖を含蜜糖のみに限定し黒糖、白下糖及赤糖の色相を十一號未滿より十三號未滿に引上ぐると共に同じく一種糖であつた分蜜糖の粗物即ち二番糖を二種糖となし色相は從來のまゝ十一號未滿とし消費税は黒糖及白下糖を一圓、赤糖を二圓、二番糖を四圓と定め、黒糖及白下糖を優遇したる不利窮屈な實狀を多少緩和されるに至つたこと、四、從來分蜜糖の二種糖即ち中双、三溫等の色相が十八號未滿であつたのを二十二號未滿に引上げ精糖及耕地白糖と紙一重の差位に製品の向上を促がすと共に之を第三種糖として税率を六圓七十五錢、即ち從來の二種糖よりも一圓二十錢、四割八分強の引上げを行うたこと等である。

三

右税率改正後各種糖の消費分野に如何なる變化を來すかは蓋し興味ある問題である。大體黒糖、白下糖、赤糖等は下層階級に消費さるる糖物であつて粗物より中物へ中物より上物へと嗜好の向上する大勢から見てこれらの粗物は課税が輕くない限り消費の伸力は餘り望めないのであるが、今度の改正に依り之等の粗物糖は幾らか救濟を助長され消費もふえるものと見て好い。但し分蜜糖の粗物たる二番糖は從來內地の再製工場にて入道玉と稱する赤糖類似品に變形の上下層階級に供給されてゐたのであるが、之が二種糖となり赤糖より一圓上げ、黒糖より三圓上げの四圓を課せらるる結果、再製業者をして采する餘地無からしめ却つて赤糖業の發達を助長することになりはしないかと考へられる。

四

次に最も重要なる問題は改正税率により第三種二十二號未滿の分蜜糖と二十二號以上の精糖及耕地白糖との税差一圓七十五錢を以て果してどちらに消費が傾くかといふことである。推ふに從來分蜜糖の中双は多く製菓業者に消費され、一旦水洗ひして脱色した上白双に近いものとし所謂合法的脱税の弊もあつたのであるが、改正税率によると初めから白双とは紙一重の白つぽいものが出來るから

して製菓業者の手數も省ける代りに製菓の品質保持の爲めにそれよりも白双を使ふものもあるべく、第三種分蜜糖の消費が殖ることはないにしても耕地白糖にとつて代るといふことは先づあるまいと考へられる。但し精糖は税差一圓七十五錢の外に加工費一圓五十錢を要し增税の爲めに需要不振となり消費者は割安な耕地白糖に移つて行く可能性がある。殊に耕地白糖の強味は生産費の安い點にあるので、市場の相場が消費税の增した割に上らぬといふ場合に精糖業者は苦境に陷るが、耕地白糖は安いなりにも頑つて行けるといふ比較的有利な立場にある事は結局耕地白糖の生命を長くし精糖業は衰微する運命にありと斷ぜざるを得ない。

五

消費指導の原理からすると蔗糖では漸次耕地白糖中心に導かねばならぬし、良い砂糖を安く供給する建前からしても第四種糖の增税率を少くしたことは適切であると云へる。併し乍ら今次の消費税改正が消費者の立場を充分考慮に入れた[illegible]は[illegible]が、それは一面で製糖業者を刺戟し砂糖の犠牲を增はすことも否まれない。それは糖價の低下を促がすことにもならうが、砂糖消費分野の急激なる變化を見ずして漸次耕地白糖へと誘導し而も政府財政の目的達成即ち確實なる税收增加を期し得るやう特に希望しなければならぬ。

議會制度改革
陸軍の改革提案 政友會追求せず
閣僚の調査に 政府の責任追求

【東京二十九日發】政友會では二十九日午後一時本部に幹部會を開き行政機構改革及び議會制度改革に關する政府の準備につき安藤正純氏より政府は先に議院制度調査會を設け審議進行中に拘らず今回新たに閣僚の分擔を定め議會制度改革の調査研究に當らしむる事となつたがこれは政府の無定見と指導方針の缺如を實證するもので政府は議院制度の改革に對し右調査會との關係を如何に處置するや、我黨は黨出身の該委員をして充分この點を糺明し政府の責任を明かにせしめる必要がある、倂行政機構に關し軍部は議員たるものは閣僚其の他官吏に採用せぬとの改革案を有すとの報道もあるがこれは立憲政治と背馳する議論で一部小人輩の偏見と信ずるから敢へて追及の要はないと述べ滿場一致安藤氏の發言を採擇同三時散會した

燃料國策樹立へ
商工省中心に進捗

【東京廿九日發】燃料國策の確立は政府の重要政策とし商工省が中心となり陸、海軍、大藏、拓務、農林、鐵道、遞信等關係各省間に具體方策が審議され既に低溫乾溜、石炭液化、ガソリン合成の三者を一體とする所謂人造石油工業振興計畫と無水アルコールを強制使用する爲め、生産販賣統制度を設ける等の根本方針が樹てられこれに伴ひ大燃料局（外局）を創設すべく明年度豫算にこれが經費を計上、大藏省に要求してあるが商工省では更に人造石油工業振興策の母體とする爲め埼玉縣川口市にある商工省燃料研究所の組織を擴大強化し研究のみに止まらず別箇に作業部を新設し經濟單位となる模範工場を起す事に決定、小川商相の歸京を待ち追加豫算として一千七百餘萬圓を要求する事となつた

國府が防穀令發布
民間では大反對

【上海二十九日發同盟】國民政府は一兩日中に食糧穀物の輸出を禁止する防穀令施行を決定する模様である、右は本年の支那農作が數十年來の大豐作なるに拘らず穀價が依然下落せぬのは海外に輸出される爲であるとの理由で食糧穀物の價格下落を目的として實施されるものであるが其の裏面には多分に政策的意圖が含まれて居り其の結果農民に對し意外の惡影響を與へるものとして民間方面より大反對を受けてゐる

文相きのふ藏相と會見

【東京二十九日發】平生文相は二十九日午前十時二十五分官邸に馬場藏相を訪問六日の閣議に提案する義務教育二年延長案を説明しこれに要する經費に關し藏相の諒解を求め種々重要意見を交換するところあつた

貴院制度調査會の委員決定
學識經驗者

【東京二十九日發】政府は貴族院制度調査會委員の銓衡中であつたが學識經驗者として左記委員を決定、來月二日又は六日の閣議にかけ關係官吏、貴・衆兩院側委員と共に正式發表する事となつた

△水野錬太郎△岡實△小野塚喜平次△堀切善次郎△佐々木行忠侯△鄕誠之助男△下村宏△添田敬一郎△楠原悅二郎△牧野良三△松本忠雄

著北した貴族院視察團（中央は森岡長官、二十九日臺北驛前にて）

官選議員の顔觸
けふの午前中に內示
大乘的見地から銓衡

臺北州の官選州會議員は三十日午前中に藤田知事より夫々本人に內示する筈であるが今回の官選議員は從前の如き地域的な割振りや內臺人の比率等に拘泥する事なく廣く人材を集めると云ふ大乘的見地から銓衡した結果蘇澳、文山兩郡の如く一名の官選議員も出さない郡も出來その逆に臺北市の如きは民選の定員七名より官選は三名多く都合十名の任命を見る模様で、市部郡部を通して大體前州協議會員が任命され新顔は郡部で本島人が一名程度であると云はれてゐる因みに臺北市在住者で官選議員の內示を受くべき者は左の諸氏と云はれてゐる

小宮元之助 吉田坦藏 郡松一道 三卷俊夫 中辻喜次郎 谷口巖 銀間彥之助 許智貴 魏清德 林熊光

州會議員選擧の心得に就て
細井保安課長の談

州會議員の選擧告示は三十日各州とも發せられ愈々選擧運動が開始[illegible]第一回州會議員選擧はいよいよ來る十一月二十日を期して行はれ[illegible]有せられる知識階級の方々であります、から、本島自治制度の健全なる發展の爲め最も適任であると自ら信ずる人に投票せられ明朗公正なる選擧を行ひ[illegible]街庄協議會員選擧以上の

好成績 を收められることを期待[illegible]は信じて疑はない[illegible]す、然し乍ら選擧は最初の事[illegible]なり運動が白熱化して來ますと[illegible]していかない過激に陷る例は尠くないので取締の立場として二、三特に注意を喚起致したいと思ひます、第一は無届運動を爲さないことであります、今回制定施行令並に之れに伴ふ地方選擧取締規則の改正に依つて候補者に關する届出は選擧長に[illegible]足り警察官署長への届出は必要でなくなつたのでありますが

候補者 と選擧運動員（推薦人）の届出[illegible]だけであ[illegible]つて他の一般の人々は單に演説[illegible]の選擧運動は[illegible]

誘導し 或は威迫する等の如[illegible]本島選擧史に汚點を貽すもので[illegible]あつて斷じて排撃し嚴重なる取締を爲さなければなりません[illegible]は特に老婆心迄に御注意を促したのでありますが此の外質疑上の細かい疑問の點は最寄警察官署に就いて事前に相談せられ[illegible]のない自由公正な選擧が行はれんことを切に希望致します

觀艦式を終り政局一段と緊張
來月一日に臨時閣議

【東京二十九日發】觀艦式の終了は二十九日滯りなく終了したので政府は各閣僚の歸京を待つて愈々眼下の重要諸問題に對し本格的審議に入ることとなつた、即ち十一月一日には臨時閣議を開いて當面の問題の取扱方針に就いて打合せが行はれる筈であるが續いて四日には行政機構改革に關する四相會談と五相會議の懇談が開かれ一方大藏省としては十一月末豫算[illegible]の方針の下に今後各省豫算の[illegible]馬場藏相と各相と[illegible]を中心に[illegible]の折衝が續けられるものと見られる、政府として議會の近づくに[illegible]問題、議院制度、選擧制度、[illegible]改革等に就いて政黨方面の形勢を重視し具體的對策に全力を注ぐこととなり政界各方面の動向と併せて來月早々から政局は一段の緊張を呈することとならう

警官增遣
形勢惡化す

【天津二十九日發同盟】在太原出先當局は二十七日夜城中公館田中氏宅に五名の館員を派遣同所に宿泊せしめたところ同夜多數の公安局巡警の押し寄せ來る[illegible]を取圍み[illegible]外務省出先は遂に二十八日北平、天津の我が當局に對し警官增遣方を要請するに至つた、依つて天津總領事館では取敢ず本日警官二名を太原に急行せしむる事に決定した

太原の學生等
排日大示威運動

【上海二十九日發同盟】（太原來電）本日の山西國民記念日に當り太原の學生民衆數千名は例の排日大示威運動を開始し、口々に「打倒日本」を叫んで市內要所を遊行した、我が出先當局は萬一を慮り各種警戒嚴重[illegible]嚴重保管に當つて居り更に事態の惡化の場合には山西省內の我が在留民全部を太原に集中保護すべく[illegible]を經へてゐる

閻氏に嚴重抗議
太原暴行事件で

【東京二十九日發】太原における邦人舉稚商暴行事件に關しては在太原西通譯生から在北平加藤書記官を通して二十九日外務省に報告があつたので外務省では加藤書記官を通し山西省主席閻錫山氏に嚴重抗議せしむると共に川越大使に對しても適切の措置を執らしむることとなつた、右公電に依れば暴行拉致された商人田中本男氏はその後河南省鄭州に向け護送された模様で加藤書記官 西通譯生を通し太原公安局長に在留邦人の保護方を申入るるとともに在留邦人には全部[illegible]付せしむるやう省政府當局に交渉せしむることとなり[illegible]援のため北平より外務[illegible]一名を現地に派遣したと

山縣內務局長出發

【東京二十九日發本社支局特電】山縣內務局長は豫定通り廿九日午後一時半東京驛發同氏の見送り裡に福岡に向け西下した、一兩日間同地に滯在の上門司より乘船赴任の筈

臺南州打合せ會

【臺南電話】臺南州では三十日午後一時より州會議室にて古澤臺南市尹、伊藤新營兩郡守始め各郡警察課長の參集を求め新知事着任後最初の打合會を開催した

本社來訪者（二十九日）

臺北州警務部高等課長江化部氏、同警務課長山木毅一郎氏、基隆稅關監視部長高尾五郎氏、臺南州北港郡守竹中憲一氏

船車發着時間表配布

本紙に十日付朝刊附錄として十一月分船車發着時間表を一般讀者に無代配布した

人事

▲岡出幸生氏（糖業試驗所長）三十日來北朝日丸にて內地へ（日之丸館）

▲加藤武治氏（三井物產高雄支店長）二十九日來北（日之丸館）

シナチク

小林總督の招魂祭思ひ出話に曰く、內地では各府縣町村田舍に至るまで盛んに行はれてゐるが、總督の郷里廣島では招魂祭には競馬が附物であつたさうで、招魂祭ともなれば子供の時分のその頃が思ひ出されるさうだ▲場所は練兵場で周圍に丸太を繩で結へその上に桟を乘せた極めて簡素な棧敷から見物するのであるが、廣島市內の人はこの棧敷を相當高價な金で買ひ田舍の親類や知友を招くのであるといふ、それでその金は諸種の催し物の費用にあてるといふ賢明な費用の捻出方法が講せられてゐたといふ▲近ころの總督、[illegible]

教科書調査委員會

督府の教科書調査委員會は官場の異動に伴つて今回大部分入替へが行はれたが、その新顔に依る初本會議は來る十一月四日午前九時より正廳に於て開かるることとなつた、當日は明年の新學年より全面的に改訂さるる筈の公學校用國語讀本第一、二兩卷並びに同國史教科書の內容に就てさきに特別委員會に於て案を練られ去る十六日の同委員會で得た成案が附議され最後の決定を見る段取となつて居る

藤田知事初巡視

臺北州藤田知事は左の日程で管內の初巡視を行ふ

△三十一日（淡水郡）△四日（七星郡）△五日（臺北市）[illegible]（羅東三郡）

石井市尹初巡視

石井臺北市尹は[illegible]記により管內の初巡視を爲す

△三十日（八堵外五ケ所）△三十一日（職業紹介所外十二ケ所）△二日（稀山小學校外九ケ所）△四日（署區外二ケ所）△九日（[illegible]外九ケ所）

創立總會の前日 設立委員會開催
臺灣拓殖の創立

臺灣拓殖の創立に關しては先づ十一月二十四日に設立委員會を開き今日までの經過報告をなし、愈々翌二十五日午前十一時から東京會館に於て創立總會を開催する段取りに決定を見た

貴院視察團を總督が招待

小林總督は二十九日午後六時半より一條實孝公を團長とする貴族院拓務視察團を官邸に招待晩餐會を催したが、小林總督以下各部局長、今川警務局長、藤田臺北州知事、軍部より畑軍司令官、酒井海軍武官、民間より赤木、三好、河村の諸氏出席、宴を終つて特に日本電力工事の映畫を映寫し同九時過ぎ盛會裡に閉會した

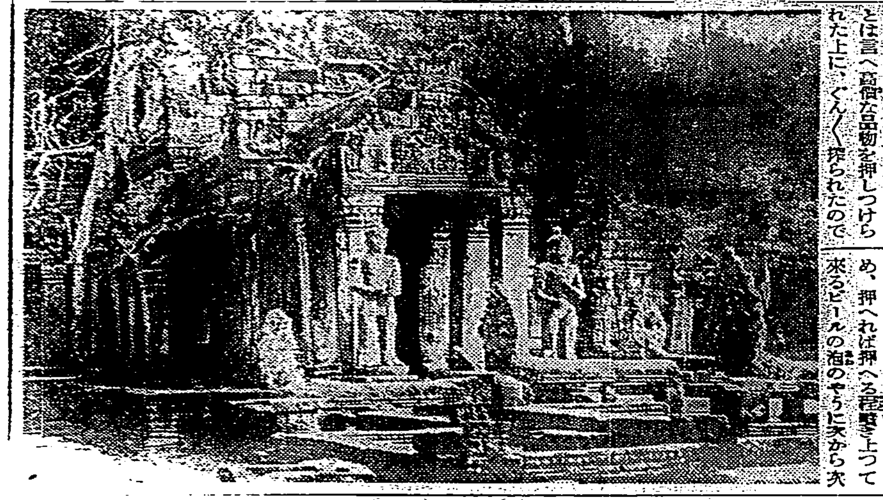
森岡長官が全島を視察
來月十八日[illegible]

[illegible]

[illegible]ポンを忘れた南洋 2
日本人は歡迎する 但し商品は目の仇
爪哇と正反對の佛印
上田宏堂

佛領印度支那の旅行は、視察團[illegible]一行にとつては、思出多いものがある。既に紙上で報告した通り、海防、河内における國賓的待遇と云ひ、官憲の親切叮嚀な態度と云ひ一等國民としての自尊心を傷つけられるやうなことは一つもなかつた、特にアンコールに[illegible]れ難いものがある。由來ここには日本より早く觀光局が設けられた位であるから[illegible]

[illegible]



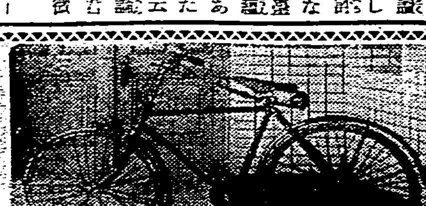
[illegible]品を賣る市場を保持せんがためだとは言へ高價な品物を押しつけられた上に、ぐんぐん搾られたのでほ、土民達がたまらぬ、それがため、押へれば押へる程に塞ぎ上つて來るビールの泡のやうに次から次に政治的危機が釀成してゆく、越南國民黨の獨立騷ぎの時など、叛徒が逃げ込んだ村の一ケ村全部を軍用機で爆撃して、全滅させたさうだ、尤もこの手は、極めて鮮明であり、經費も手數も省ける、佛國の印度支那に對する政治的立場からすれば別段不思議な點はない

ここの土民即ち安南人の間には最近日本熱が旺盛で青年で日本留學を希望してゐる者が非常に多いが、政府は絶對にこれを阻止してゐる、中には支那人に化けて密航する者が相當にあるさうだ

西貢からアンコールへ[illegible]

ここではエスカルゴー（蝸牛）の珍しい玩味する機會こそなかつたが葡萄酒は滅法に廉い、一本一圓位からあるので、一行中にはこの時だかりと、朝からじやんじやん杯を擧げる者もあつた

アンコールについては既報の通りであるが、之を發見したのは佛人[illegible]十除年前、佛人が騎馬旅中ワッの[illegible]を發見し[illegible]



合理化された 三井の自轉車 メヤム聯盟號 國榮號

島內各州聯盟配給所
（臺北・新竹州）千代田組
（臺中州）三和商行
（彰化）臺南州 捷輪商行
（高雄州）サカエ商事合資會社
（臺東）精輪自轉車店
（花蓮港）土本岐阜商店
（澎湖）スピード輪業舍
新高自轉車店
發賣元 三井物產株式會社

十一月一日は新公園へ
カメラデー
美人モデル數十名出場
主催 全關西寫聯臺灣支部
後援 臺北寫眞材料商組合

補血劑 精力素 龍精
臺灣特產毒蛇純精油
向井祐雄商店
全島臺灣物產店にあり

臺中競馬
十月卅一日（土曜） 十一月一日（日曜）
十一月七日（土曜） 十一月八日（日曜）
大肚山新設競馬場にて
臺中州畜產協會

大阪商船 臺灣出帆
◎基隆出帆（神戶行）
門司・神戶行 蓬萊丸・瑞穗丸・高千穗丸 [illegible]
福州上海行 盛京丸・長沙丸 [illegible]
廈門・汕頭・香港行 香港丸・廣東丸 [illegible]
福州廈門行 大球丸 [illegible]
鹿兒島、長崎、博多、北航行 河南丸 [illegible]
大連天津行 △大華丸 十一月一日 △中華丸 十一月十三日
沖繩行 湖北丸・湖南丸 [illegible]
蘇澳、花蓮港、新港、台東行 めなど丸・でりい丸 [illegible]
但シ兩船共新港不寄港
高雄・廈門・比律賓行 江蘇丸・めきしこ丸 [illegible]
但シ江蘇丸は廈門不寄港
西貢盤谷行 すらばや丸 十一月二日正午
上海經由行 △鑑內丸 十一月八日
タワオ爪哇行（南洋海運） サマラン丸 [illegible]
◎高雄出帆
馬公行 壹岐丸 [illegible]
廈門、汕頭、香港、廣東行 福建丸 [illegible]
東京直行 恒春丸・湖東丸 [illegible]
其他船便多數あり臺北電三八五〇

近海郵船 基隆出帆
門司神戶行 朝日丸 十月三十一日後四時半發 大和丸 定期檢査の爲缺航 吉野丸 十一月九日後四時半發
上海內地行 諏訪丸 十一月十日前九時發
香港廣東行 岐阜丸 十一月一日正午發
鹿島丸 十一月五日後四時發

辰馬汽船出帆
◎神戶、大阪行 [illegible] 織殿丸 高雄十九日 基隆卅一日

大連汽船 基隆出帆
大連・天津直航行 山西丸 山東丸 代理店 山丸一組 [illegible]

臺灣製糖株式會社
[illegible]決算公告
貸借對照表

貸方	
株金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
別途積立金	[illegible]
恩給及扶助基金	[illegible]
社員別途積立金	[illegible]
支拂未濟配當金	[illegible]
假受金	[illegible]
預り有價證券	[illegible]
前期繰越金	[illegible]
當期純益金	[illegible]
合計	[illegible]

借方	
未拂込株金	[illegible]
土地	[illegible]
建築及付屬造物	[illegible]
機械	[illegible]
鐵道	[illegible]
機關車及車輛	[illegible]
簡易軌條	[illegible]
什器	[illegible]
農具	[illegible]
貯藏品	[illegible]
有價證券	[illegible]
原料栽培資金前貸	[illegible]
假拂金	[illegible]
原料勘定	[illegible]
未收金	[illegible]
製品勘定	[illegible]
受取手形	[illegible]
未成工事勘定	[illegible]
三井物產株式會社	[illegible]
銀行預金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
現金	[illegible]
合計	[illegible]

比島新政府の第一回通常議會
百四十九法案をパス　邦人に關與するもの

【マニラ本社特電】比島新コモンウエルス政府の第一回通常議會は百ケ日の會期を通し合計百四十九法案の通過と言ふ顯著な記録を殘し本(?)一時五十五分閉會した、中大統領に署名されたものは十七法案であるが、昨日は殆ど九十四法案と云ふ大量通過を敢行し其の中には直接外人に影響を及ぼすもの少なくなく、中にも特に邦人に大影響を與へるものがある、右の中主なるものを擧げれば次の如くである—

▲比島大統領に伸縮性關税引上並に引下權限賦與法案　比島大統領は必要なる場合並びに國家の利益が要求する際時々に亙り比島への輸入品に對し最高百%の關税引上げ並びに最低七十五%の引下げ令を發布し右輸入品の類別を必要に應じ變更することを得

▲麥酒及清涼飲料水關税引上案　國産麥酒及び清涼飲料水(殆んど斂ふるに足らず)保護の目的を以て

(一)麥酒一リツトル以上の容器を有する容器に入れられたるものは毎百リツトルに付き四弗を十二弗に其の他の麥酒毎百リツトルに付き五弗五十仙を十四弗四十仙(實際は十六弗四十仙ら)しに

(二)サイダー毎百リツトルに付き四弗(現在と同額)

(三)酒類を含まざる清涼飲料水毎百リツトルに付き一弗五十仙を二弗五十仙に引上げるものにして米國大統領の認可又は默許後比島大統領の布告に依り效力を發す

▲麥酒消費税率引上案　關税引上げの結果外國麥酒の輸入減に依る關税の減収を補塡すべく麥酒消費税百リツトルに付き十センタボスとあるを十一センタボス半に引上げる

▲商業税適用範圍修正案　貿上税徴收の徹底を期するため一貿上帳のみならず元帳をも共、西又は土語を以て記帳し又は謄寫を附さしめる

▲比島人名義貸取締法案　土地及び漁船等所有のための外國市民に對し名義貸をする米比人及び之に關係する外國人及び此の種法人の社長、支配人及び取締役を十年以上二十年以下の懲役及び一萬比以上二萬比以下の罰金に處す

▲外國よりの贈與品受領者に關する法案　比島官公吏にして其の在職中比島議會の協賛を得ずして外國より贈與物、報酬、職業又は稱號を受領するものは一年以下の懲役に處し三年以上十年以下の期間右公職に就くことを得ず

右の外にも二三の關係法案があるが、詳かにするを得ない、聞く所に依ればケソン大統領は更に緊急法案を通過させるため十四日迄つて特別議會を召集し都合に依つては二三月施行する筈であるとも言はれ、其の際を利用し一先に議會が通過した外人關係法案を[illegible]と見られる

比律賓政府の本年度豫算
七千萬ペソに增大

【マニラ本社特電】ケソン大統領は去月二十八日其の特別教書中に於て本年度比島政府の歳入は其の最初の見積額六五、八一七、四四〇比に更に五、六〇三、一〇〇比增大さるべきことを議會に告げたが、七月比島政府の歳入が增加したるに依り更に五、〇〇〇、〇〇〇比の支出追加を許す旨議會に言明した、其の最初の推定額は六四、七六七、一三八比であつたのである、此の結果本年度比島政府の豫算は

歳入　七〇、八〇〇、〇〇〇比
歳出　六六、七六七、一三八比

となつた譯である、因みに比島政府の豫算は常に歳出が歳入を超過せざることになつてゐる、それは米國大統領竝びに比島總督乃至ハイ・コムミツショナが代々に亙つて勸告して來たためである

二期米收穫高五百萬石を突破
一、二期を合せ一千萬石に近し
總督府米穀課發表

殖產局米穀課では二十九日昭和十一年第二期米の米作豫想を左の如く發表した

本期米作は作付面積三九一、八一六甲〇八にして收穫高は五、〇〇九、〇七四石と豫想される(過去の記録は四百萬石臺)之を前年同期實收高に比すれば三〇〇、一一五石(六%二六)の增收となる

本期は北部地方に於て七、八月の生育初期に多少病害蟲の發生を見たが全島的には生育期間を通し天候に惠まれ例年の樣な風水害を被つた地方なく殊に主要米產地たる中南部地方の生育狀況良好であつた爲前年同期に比し作付面積に於て二、〇四六甲〇六(〇%五二)を減少したにも拘らず結局右の樣な增收を豫想される

甲當豫想收量は一三石〇一に對して前年同期に比し〇石八二九(六%八二)の增加を示した尚本年一期の實收高は四、七三八、五一一石であつたから之と二期の收穫豫想とを合計すれば昭和十一年の蓬萊米は九、八三二、五八五石となり過去の最高記録たる昨年の九、一二三、一五二石を突破すること七十萬石である

州別收穫豫想

種別／州廳別	臺北	新竹	臺中	臺南	高雄	臺東	花蓮港	計
蓬萊米	三〇〇、四九六	二六四、三三三	六一九、五三九	三六一、三九一	三八、一〇五	一八、八〇五	四〇、五〇一	一、六八八、二七〇
在來粳米	二六八、三二三	一三五、一一一	四四五、一五七	七六四、六一一	五五九、六一七	一〇、二九二	二一、一二五	二、二二四、七七五
丸糯	八二、〇〇八	五九、一〇二	一九〇、五八七	二六、五五四	六二、五三八	一四、五五六	九、七七九	七七二、八〇四
長糯	八、〇〇五	一、一五四	一六、一五〇	八〇、六〇二	五二、九〇七	五七	—	一六八、五〇五
水稻計	六五九、〇四二	六六二、〇〇九	一、二七一、一八〇	一、三三三、二〇八	六六四、六〇七	四三、六八〇	七一、四〇六	四、八〇八、三二四
陸稻粳	七〇四	一、七六八	九八四	二六、五七五	八〇、五五五	四六五	一、七八〇	二〇五、八九一
陸稻糯	二五	一、〇〇二	一九九	二、九二五	七一	五七	—	四、九五九
陸稻計	七二九	二、八八〇	一、一三五	二九、五〇〇	八〇、六二六	五二二	一、七八〇	二一〇、八五〇
合計	六五九、八〇〇	六六四、八八九	一、二七二、三一五	一、三六二、七〇八	七四五、二三三	四四、二〇二	七三、一八六	五、〇〇九、〇七四

外人茶行に不滿の烏龍再製茶館
傳統の洋人依存を脱し
邦商の手經由に變革か

本年の烏龍茶は紅茶好況の影響を受けて生產齡きため大稻埕にかける烏龍茶の再製茶館は多大の犧牲を拂つて買付けをなし再製してゐる狀態であるが輸出は舊態依然として外人洋行側の手を經由することになつてゐるため、烏龍茶の事情に理解を持たぬ一部洋行の如きは、不當の安値を示して叩かうとして必要な買付でも茶館側の折れて出るのを待つといふやうな狀態であるため再製茶館側でも採算上止むなくストツク品を持つたまま双方睨み合つてゐるが、最近に至り茶館側は烏龍茶が從來外人洋行にのみ其の輸出を任せて來たのを非となし、大いに自覺するところあつてこの際烏龍茶の復興を圖るため因襲的取引方法を改善し三井又は三菱と提携協力して一手に引受けさせ直接邦商の手で輸出をなすことを決意した模樣である、それがため再製茶館並に關係者は寄寄協議を進めつつあるから永年の歷史を持つ烏龍茶輸出系統は茲に變革を加へられるに至るのではないかと其の成行に對し異常の注目が拂はれてゐる

正市の二期蓬萊大接戰

臺灣正米市場で上場中の二期蓬萊米は昭和四年以來稀に見る大接戰を展開してゐる、二十九日現在の殘玉は十一月五日限が六百三十三車、十一月二十日限が八百五十車十二月五日限が百三十二車あり、就中十一月五日限の如きは上場以來の取組累計一萬二千七百六十五車に達してゐる

一人當りに見た煙草の統計
消費は臺北州が第一
專賣局の調査

專賣局煙草課調査[illegible]年度(十年七月から十一年六月まで)[illegible]の一人當り煙草消費高は[illegible]全島の總平均は一人當り三圓六十一錢三厘であり、之は實購入から小賣人に賣渡す價格であるから實際の小賣價格に引直せば三圓九十七錢一厘となる、前者を前年度の平均と比較すれば二十六錢(七%八)の增加である、一人當り消費高につき各州廳、平均でいへば臺北州が第一位、以下花蓮港、高雄、臺南、臺中、臺東、澎湖、新竹の順位である、花蓮港廳の順位高きは內地人の比率が高いのと人口外消費が多いためである(註、全島煙草賣渡額は一千九百二十萬六千圓餘、之を小賣値にすれば二千百十萬六千圓餘)次に九大都市の一人當り消費高を第一位から順次に記すれば(單位圓)

市別	人口	一人當消費高
基隆	八七、一四四	九、四三九
高雄	八六、八〇六	八、〇五九
臺北	二七〇、八〇六	七、七四七
[illegible]	[illegible]	[illegible]

二期蓬萊の出廻り漸增
臺南州米と臺中以南が多

[illegible]

▲二十六日分

臺中	二一〇	臺中	[illegible]
臺南	一〇〇	彰化	[illegible]
嘉義	一、〇〇〇	員林	[illegible]

▲二十七日分

二水	二〇四	田中	[illegible]
臺中	三三四	彰化	[illegible]
員林	八〇	新竹	[illegible]
豐原	一二〇〇	臺南	[illegible]

[illegible]

財產税と技術的な一難點
骨董品評價をどうする

財產税の創設に伴ひ、骨董品の評價を如何にするかが最近問題視されてゐるが、大藏省ではその技術については左程困難視してゐない模樣で川越次官の如きは專門家に委囑して評價するから世間で心配する程の事はないと樂觀的口吻を漏らしてゐるが、しかし骨董品を專門家に委囑して評價すると云ふ事は骨董品屋に委囑するか或は鑑定家に委囑するかの二つを選ぶより外にはないのであるが、これ等の人が果して骨董品の所有主を如何にして知るか、又骨董商であれば過去に於て賣却した品について

は僞物と云へどもこれを眞正品と鑑定する事は明らかであり、その他あらゆる情實も豫想されるのでこれ等に對して果して如何なる技術が考案されるか各方面から注目されてゐる

合同鳳梨總會

【東京二十九日發本社支局特電】臺灣合同鳳梨では二十八日午前十時から丸ビル事務所に總會を開き鍋島取締役より議案の說明あり當期損失金一萬三千餘圓を後期繰越しとする案を異議なく承認十時半散會した、尚臺灣パイン罐詰會社も同所で午前十一時より總會を開き本期純益一萬一千餘圓、前期損失差引當期利益金六千餘圓を後期繰越とする案を異議なく承認十一時半散會した、因みに當日は右兩社合併問題は公式の議題とはならなかつたが双方の意志は合併する事に既に決定し居り、來る十一月末又は十二月早々臨時總會を開き合併を斷行する筈であるが双方對等の條件であると

州廳		
臺中	七七、〇四一	七二〇四
臺東	七五、八〇	七二〇四
屏東	四〇、九七七	六六六七
臺南	一三二、一四一	六六二三
彰化	五三、六六五	四七八八
新竹	四五、六四九	四四四四
計	八六八、一三〇	七二三〇

市の消費高は全島平均の略二倍に相當し平均七圓二十一錢となり、基隆、高雄の兩港は消費者の出入頻繁なため斷然他市を壓してゐる前年度の市の平均は六圓八十錢七厘であつた

政府米の買換事情
米穀政策が窺はる

【東京二十八日發本社特電】殷林大臣[illegible]

會社名	件數	金額
大成	二、〇三一	七、三九九

工業用鹽の國內自給策
政府で具體案を急ぐ

【東京二十九日發本社特電】大藏省では曾て工業用鹽の原料確保を目標として種々對策を研究中であるが、最近の國際情勢に鑑み一日も早く工業鹽自給の具體的方策確立の要ありとし、專賣局では二十七日から三日間に亙り專務關係官會議を開催し具體策を考究してゐる、現在本邦に於ける鹽の需要量は約二百十萬噸でその中食用鹽約八十萬噸は內地製鹽を以て需要に應じてゐるが百二十萬噸の工業用鹽の供給は擧げて移輸入鹽に依賴してゐる有樣である、その移輸入狀況は移輸入總額約百三十萬噸(臺灣約十五萬噸)で此內譯は外地及び北支約六十五萬噸紅海方面約六十五萬噸となつてゐるが、當局としては此中紅海方面の輸入を出來るだけ少くして、臺灣、關東州方面の供給を多くし、漸次自給自足の方向に向はしめる方針を以て之に關する具體策確立を急いでゐる

スマトラ興業總會

【東京二十九日發】スマトラ興業では二十九日正午明治製菓ビルで株主總會を開き利益金處分案(二)[illegible]

島內契約の火災保險
六萬五千八百件

總督府調査本年六月現在島內契約の火災保險事業狀況は月末現在契約高は六萬五千八百四十七件四億二千二百八萬四千七百八十圓にして、前月に比し五十二件六百九十二萬四千百八十一圓の增加を示し更に前年同月に比すれば件數に於て千九百七件の減少を示せるも保險金に於ては二千九百六十二萬五千八百七十六圓の增加を示した、本月末に於ける各社契約高を示せば次の如し

會社名	件數	金額
東京	七、一九九	四一、三五五
共同	六、八四五	三九、六七七
千代田	八、八二五	三六、二五三
三菱海上	一、四四五	五五、五二七
大正海上	一、三七〇	三、七九一
帝國	二、六三〇	三八、三六一
日本海上	二、四六〇	三六、〇九〇
神戶海上	一、八〇四	三、八七八
大阪海上	二、九五五	三四、〇〇一
帝國海上	二、〇九〇	三、六九八
日本	一、〇〇七	二、六七五
太平洋海上	二、三五〇	二、〇九六
扶桑海上	一七一	九、一四四
明治	五三八	九、五九〇
東京海上	五〇一	九、二二三
横濱	九七	八、八七七
中央	二二一	八、四九一
朝日海上	一、八六八	七、五九九
太平	一、六七七	七、五〇七
豐國	九五九	六、四九八
日本共立	七九〇	五、五三二
辰馬海上	一、〇四〇	五、三二四
福壽海上	六〇三	五、〇四〇
富國	三、六四〇	五、〇四〇
東洋	六四〇	四、四八八
大北	一、〇一〇	三、七二一
大倉	六九六	三、一五〇
昭和	一八八	六九六
尼崎海上	一五五	三六五
國際	二七	三八
計	六五、八四七	四二三、〇八四

米穀統制組合の設立準備進捗
創立總會は十一月一日

臺灣米穀統制組合法施行に伴ふ米穀統制組合設立に關する工作は先に開催された設立發起人會で協調を進めて以來目下全島に亙り各產地に於て有資格者に對し本組合設立の趣旨を通告、各自に承認を求めて組合員を取纏め中であるが本月末迄に完了、愈々十一月一日を以て創立總會を擧行の豫定である、因に該下の全有資格者は二千百九十名である

臺北商工會
商工會議所と準備の爲卅一日
總務部會開催

臺北商工會議所法令の公布されることとなるので臺北商工會では商工會議所設置の暁同會の主體となる關係上今より之に對する準備にかからなければならぬので卅一日午後一時明石町の同會事務所で總務部會を開き木村副會長や各部長も參加し之が準備工作につき種々協議する由

高雄の瓦斯工事督勵
基隆は第一期の埋管を終る

臺灣瓦斯株式會社では第一期計畫として高雄、基隆の兩港に瓦斯供給事業を擴張して行く豫定で昨年來先づ基隆の工事に着手中のところ去る七月基隆市に於ける第一期工事を完成し高雄も第二期工事に著手することとなつたが高雄及基隆の兩港は[illegible]

[illegible]

商況(廿九日)

臺中米價(二十九日)

蓬萊米一期一〇圓一五錢、二期一〇圓四五錢、丸糯九圓一五錢、出來高蓬萊米一期一、六一七袋、二期八四〇袋、丸糯一、一二〇袋(臺中電話)

島內米肥

臺米現物相場

(基隆高雄貨 東京市場百斤 前日對比)

南部一期在來米	八、五五	二高
北部一期蓬萊米	九、九四	二高
中部一期蓬萊米	一〇、一三	五高
南部二期蓬萊米	一〇、一〇	五高
北部一期糯米	九、〇四	七高
中部一期丸糯米	九、一〇	四高

基隆在庫米

(二十七日朝現在)

一期蓬萊米	二、五七〇袋
二期蓬萊米	九、五三二
一期丸糯米	九四八
一期在來米	八二〇
二期在來白米	一、〇五二

基隆在庫米

(二十九日朝現在)

一期蓬萊米	八、八四二袋
二期蓬萊米	五六三
一期蓬萊白米	七、二四八
二期丸糯米	二、三四九
一、二期丸糯白米	八一四
二期在來白米	一四七
到着米	一、二七東(二日分)
	一、三九六噸

正米市況後場

	前限	中限	先限
▲一期蓬萊米	節限不申		
▲一期丸糯米	九、〇三		
▲二期蓬萊米	一〇、三九	九、八六	九、七一
	一〇、四〇	八、八七	七〇
	五車	八、八八	一九車
▲二期丸糯米	一〇、三一	一〇、三三	不申
	一〇、三七	一〇、三九	

島內肥料相場

(現物基隆倉庫渡)

大豆油糟(明近)	二圓一三〇錢
內地硫安	九圓二五錢
過燐酸(十貫九八・一五%)	一圓〇七錢
同(十貫五八・九%)	一圓一〇錢
硫酸加里四八%	一四圓〇〇錢

期米
東京期米後場

當	中	先
	二九九六	二九三七

絲況
橫濱生絲

		引
當		
先限	七七六、〇〇	七八二、〇〇

穀肥
大連特產

▲前場

	當	引
大豆現物	六、〇一	五、九八
十月限	六、〇〇	五、九八
十一月限	五、九〇	五、九一
十二月限	五、九〇	五、九〇
一月限	五、九〇	五、九二
二月限	五、九二	五、九二
豆粕現物	一、九〇	一、八四
十一月限	一、七九	一、七九
十二月限	一、七七	一、七七
一月限	一、七七	一、七七
豆油現物	一、八八	一、八三
一月限	一、八八	一、八三
二月限	一、八五	

大連特產前場況

【大連二十九日發】[illegible]

東京株況後場

【東京二十九日發】長期休會中の關係配は重要商品の好勢乃至事業界の積極的歡迎人氣の反面日支關係並びに議會を控へ政局の成行案じ等も底流してゐる爲め後場は早くも高値警戒氣分擡頭して全般的に氣呆けの市況となつた、短期高値保合圏内脱せんかの形勢あつた新東も存外雜株がこれに追隨せぬ所から早くも高値警戒氣分擡頭寄付五十錢方下放れ百四十一圓九十錢と始めアトマバラ利喰と戻し現ばれ四十圓七十錢の安値を附け結局一圓四十錢と引け他の諸株も同樣步調を示し新材料待ちの姿であつた

東京株況前場

【東京二十九日發】內外諸情勢尚樂觀を許さぬものあるが重要商品の强調等あつて押目買氣引緩き强かつた、長期一紡織株では日清紡新の二圓高を始め朝鮮紡一圓二十錢高を告げ人絹砂糖株は新名とも四圓合ひ商船高[illegible]上伸が注目され日清粉四圓七圓餘買進まれ熱鐵、ラサ工も一圓三、五十錢上伸し東株は四五十錢高、新一圓高に引け、短期一新東は雜株の物色買再燃模樣と相俟つて底意頗る强硬で百四十圓九十錢と寄り共鼻八十錢の安値を付けたが後一圓强に引返し引際長期東株の頑强とともに强氣の買進みまばらの踏み現はれ二圓四十錢の高値引けを告げ他の諸株も概ね出直し化し鐵管、新鐘等の强步調が注目された

東京短期日步

新東　二十四錢　日歩　十六錢　東京株式長期後場は受渡準備に就き休會

東京株式短期上場株變更

【東京二十九日發】東京株式短期の上場株銘柄を左の通り變更來る十一月四日より實施することとなつた

新規物　日本窒業、日立製作、日本電工、日本曹達

中止物　日清紡績、三菱鑛業、明治製糖、淺野洋灰

株式
東京短期後場

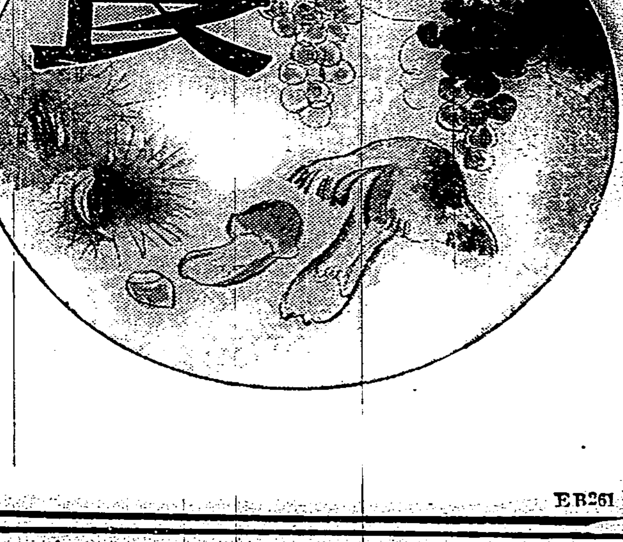
	當	引
東新	一四一、九〇	一四一、八〇
大新	一二一、八〇	一二一、六〇
鐘紡	二二六、一〇	二二五、七〇
東紡新	一七八、四〇	一七八、二〇
帝人新	一七四、七〇	一七四、六〇
東レ新	一七三、四〇	一七三、二〇
日魯	一二〇、〇〇	一一八、〇〇
東拓	一二四、〇〇	一二四、二〇
日産新	一二一、〇〇	一二一、〇〇
三菱重工	六一、〇〇	
日石	九一、〇〇	
日産	七五、三〇	七五、七〇
三菱鑛	八四、七〇	八五、〇〇
鋼管	一〇一、一〇	
東電	五四、一〇	
日電	五〇、一〇	
人造	五四、九〇	
日轉	八一、二〇	
明製	一一三、〇〇	
麥酒新	三六、七〇	
淺野新	二三、一〇	二六、七〇

二	三	四	五	六	七
一三〇〇	一一〇〇	一二〇〇	一一九〇	一二一〇	一一三〇
一四〇	一四六	一四九	一四八	一四八	

東西南北

[illegible]

食慾の進む秋！



秋は誰でも食慾の進む時季！然るに若しもご家庭で、一人でも食慾の進まぬ方がお在りでしたら躊躇なくエビオス錠をおあげ下さい。

この中には食慾促進ヴイタミンが非常に濃厚に含まれて居り、これが各種の酵素と相協力して、弛んだ胃腸筋を丈夫にして消化液をたつぷり分泌させ、食物の消化運動と榮養成分の血液化を促進させます。そして不要殘滓を速やかに排泄させます。即ち食慾不振及びそれに起因する體力低下を原因的に除去するわけです。

殊に結核その他の消耗性疾患で食慾の進まぬ方や夏中を病弱で過し恢復遲々たる方、慢性胃腸病の方腺病質のお子達はぜひ食後々々エビオス錠を連用なさるやう

強力ヴイタミンB酵母劑

エビオス錠

三〇〇錠…一圓六十錢　一〇〇〇錠…四圓八十錢　お手もあり

エビス・アサヒ・サクラ・ユニオン麥酒醸造元　大日本麥酒株式會社
東京市日本橋區本町二丁目　株式會社田邊元三郎商店
大阪市東區道修町三丁目　株式會社田邊五兵衞商店

EB261